

## Product Information

## サンプル 請求

16時までのご依頼分は、当日出荷します

サンプルは1種類につき2枚までご請求いただけます。到着日のご指定はお受けしていませんのでご了承ください。

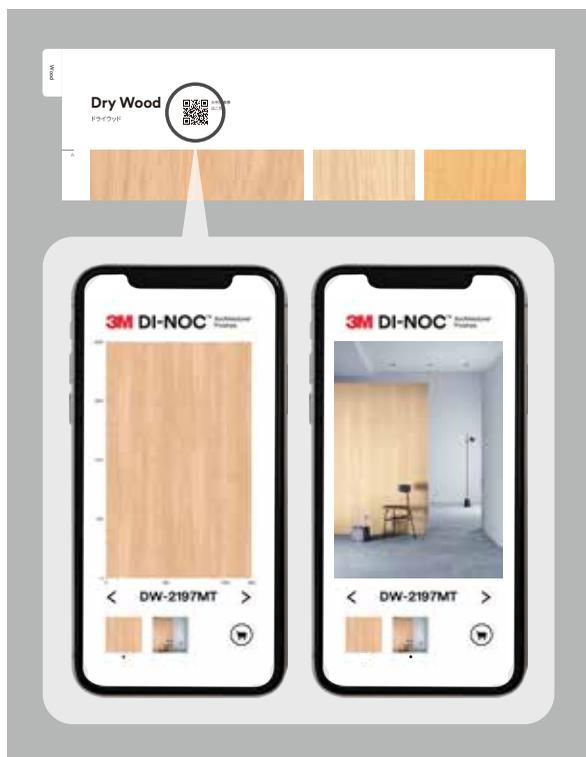


[go.3M.com/dinoc\\_sample](http://go.3M.com/dinoc_sample)

## 大柄画像

QRコードで大判柄を簡単確認!

見本帳の製品チップ掲載ページにあるQRコードを読み取ると製品の“大判柄画像”と“施工イメージ”をご覧いただけます。



## 施工マニュアル・施工動画

3M™ ダイノック™ フィルムの標準的な施工方法をまとめたマニュアル、施工の様子や注意点をあさめた施工動画もご用意しています。

施工マニュアル



[URL : go.3M.com/dinoc/manual/](http://URL : go.3M.com/dinoc/manual/)

施工動画



[URL : go.3M.com/dinoc/instruction/](http://URL : go.3M.com/dinoc/instruction/)

## 施工事例

TECTUREで最新の施工事例を配信中

3M™ ダイノック™ フィルムや3M™ ファサラ™ ガラスフィルムを使用した施工事例などを随時配信中です。Webサイトにはまだ掲載していない施工事例など、最新の情報を配信しています。

掲載された内容の無断複製・転載を禁じます。  
TECTUREは、tecture株式会社の商標です。

TECTURE



[www.tecture.jp/users/7800](http://www.tecture.jp/users/7800)



## ショールーム・サンプルデスク

3M™ ダイノック™ フィルム、3M™ ファサラ™ ガラスフィルム、3M™ ウィンドウフィルムのサンプルを全品番ご用意しています。現地もしくはオンラインで3M専任スタッフがご案内いたします。施設の詳細、ご予約は、Webサイトをご覧ください。



URL : [go.3M.com/dinoc/showroom](http://go.3M.com/dinoc/showroom)



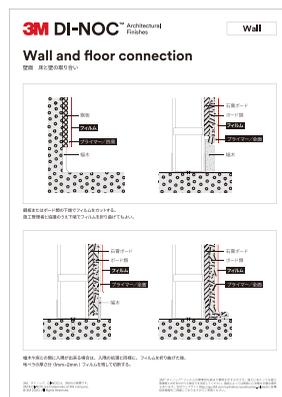
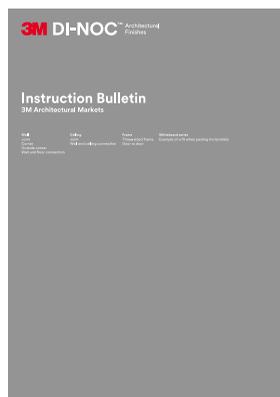
## 納まり事例集

3M™ ダイノック™ フィルムの納まり事例集を公開!

壁面の入隅や枠の戸当たり部などへのフィルムの納め方を、施工時のポイントとともにまとめています。設計図の作成や施工にご活用ください。



URL : [go.3M.com/dinoc/installation\\_information/instruction\\_bulletin](http://go.3M.com/dinoc/installation_information/instruction_bulletin)



1

2

3

## INDEX

- 3 Q&A
- 5 特長
- 6 各種認定 / 法規情報
- 7 副資材 / 貼り付け基材別下地調整
- 9 選定・施工・メンテナンスにあたってのご注意
- 11 シリーズ別 選定・施工にあたってのご注意
- 18 マンセル値 / 日塗工近似色 / DIC近似色対応表
- 19 木目柄・石目柄リピートピッチ / もくり表
- 22 廃番表
- 23 消毒

## 選定について

Q		A	詳細
製品	製品の詳細情報を知りたい	各種シリーズごとの詳細については3M™ ダイノック™ フィルム Webサイトの「ソリューション」より各シリーズごとのWebサイトをご覧ください。技術情報や注意事項については、Webサイト「参考資料」>「製品／取扱説明書、技術資料」(go.3M.com/dinoc/product-information) の説明書をご参照ください。	
	用途に応じたお勧めの製品は？	用途に応じた機能製品カタログ、及び各種ソリューションカタログをご参照ください。	
下地	どのような下地に施工できますか？	石膏ボードや金属板など様々な下地に施工できます。 対象下地の詳細はP.9「下地基材適合表」および屋外での施工にあたってはP.15「EXRシリーズ外装下地基材適合表」をご参照ください。不燃認定の対象となる下地基材は、P.6「各種認定 / 法規情報」をご確認ください。	
	塗装面に施工できますか？	可能です。フッ素系やシリコン系などの接着しにくい塗装もありますので、目立たない箇所でお試しの上、ご判断ください。塗装の上に施工する場合は、P.8ページ下部に記載の(注4)の内容もご参照ください。	
	不燃認定は取れていますか？	取得している不燃認定については、P.6「各種認定 / 法規情報」をご参照ください。 ご検討の下地が建設省告示第1400号に該当するかどうかは、各下地を販売するメーカーにご確認ください。	
	軒天に施工する際の推奨下地は何ですか？	金属板など雨水の影響を受けない下地を推奨します。石膏ボードやケイカル板を使用した場合、施工後にフィルムが膨れることがあります。	
柄	柄のリポートを知りたい	木目柄と石目柄のリポートについては、P.19-21「木目柄・石目柄リポートピッチ/もくり表」をご参照ください。 なお、3M™ ダイノック™ フィルムの全ての柄にはリポートがありますが、リポートピッチは製造工程上のばらつきが避けられないので、リポートピッチの数値はあくまで参考値としてご利用ください。	
	製品の拡大画像を見たい	3M™ ダイノック™ フィルム Webサイトの「製品検索・サンプル請求」にて、ご覧になりたい品番をクリックしてください。 なお、拡大画像のご用意がない品番もあります。	
	製品の柄の向きを知りたい	本誌に掲載しているチップの上下方向が製品のロールの長手方向です。	
	各品番に該当するマンセル値一覧表、近似色(日塗工・DIC)を知りたい	P.18「マンセル値(参考値) / 日塗工近似色 / DIC近似色 対応表」をご参照ください。	
	同柄色違いの品番を知りたい	3M™ ダイノック™ フィルム Webサイトに掲載している「同柄色違い表」をご参照ください (go.3M.com/dinoc/different_color)。	
	廃番品の近似柄、近似色を知りたい	廃番品の近似柄については見本帳よりご選定ください。 直近の廃番品の場合、近似柄、近似色をご案内できる場合がありますので、当社までお問い合わせください。	
	品番画像だけで品番選定して問題ないですか？	品番画像は実際の見たと異なる場合がありますので、品番選定前にサンプルにてご確認ください。 サンプルは当社Webサイトにて無償でご請求いただけます (go.3M.com/dinoc_sample)。	
	オリジナルの柄(特注)は作れますか？	ご希望の色柄や意匠、数量や製品のシリーズによって制約がありますので、当社までお問い合わせください。	
	施工事例を知りたい	3M™ ダイノック™ フィルム Webサイト「施工事例」(go.3M.com/dinoc/works/)をご参照ください。また、最新の施工事例をTECTUREにて配信しています。P.1のQRコードよりアクセスいただけます (TECTUREは、texture株式会社の商標です)。	
機能製品・施工可否	抗ウイルス製品はありますか？	3M™ ダイノック™ フィルム 抗ウイルス・抗菌シリーズがあります。詳細はP.25-26、見本帳本誌P.8-9、もしくは抗ウイルス・抗菌シリーズのWebサイト (go.3M.com/dinoc/pv/)をご参照ください。	
	抗菌製品はありますか？	3M™ ダイノック™ フィルム 抗ウイルス・抗菌シリーズ、3M™ ダイノック™ フィルム PSシリーズ(一部)、防カビ性能も備えた3M™ ダイノック™ フィルム NEOシリーズ(水廻り用フィルム)があります。 抗菌性能については、P.5をご参照ください。 NEOシリーズの詳細については、P.26もしくはNEOシリーズのWebサイト (go.3M.com/dinoc/neo/)をご参照ください。	
	NEOシリーズを水廻りではなく、内装用途で施工できますか？	内装用途でも施工可能です。	
	半屋外、軒下、軒天であってもお日様マーク付きの品番から選択したほうが良いですか？	3M™ ダイノック™ フィルム EXRシリーズ(屋外耐候性フィルム)もしくはお日様マーク付きの品番から選択してください。 ただし、耐用年数はシリーズにより異なります。 EXRシリーズの詳細については、P.27もしくはEXRシリーズのWebサイト (go.3M.com/dinoc/ex/)をご参照ください。	
	屋外耐候性の目安を過ぎるとどのように変化・劣化しますか？	様々な変化・劣化があります。代表的な変化・劣化は次の通りです。 ・色が薄くなる。 ・表面が白色になる。黄色になる。茶褐色になる。 ・表面の層が剥がれる。	
	屋外に面したガラスへ施工する時の懸念点を知りたい	熱や水分の影響を受ける恐れがあるため注意が必要です。詳細はP.8ページ下部に記載の(注6)をご参照ください。	
	ホワイトボードシリーズを石膏ボードに施工する時の懸念点を知りたい	P.17「シリーズ別選定・施工にあたってのご注意」をご参照ください。	
床、上がり框、沓摺に施工できますか？	お勧めしません。転倒などの予期しない事故を招く恐れがあります。		

施工について

Q	A	詳細
推奨施工方法を知りたい	一般的な施工方法として、3M™ ダイノック™ フィルム Webサイトに施工マニュアル、納まり事例集を掲載しています。3M™ ダイノック™ フィルム Webサイト「参考資料」>「製品関連資料、施工マニュアル」(go.3M.com/dinoc/installation_information/)、「参考資料」>「製品/取扱説明書、技術資料」(go.3M.com/dinoc/product-information)をご参照ください。	
製品説明書、取扱説明書はどこにありますか？	製品説明書、取扱説明書は、3M™ ダイノック™ フィルム Webサイト「参考資料」>「製品/取扱説明書、技術資料」(go.3M.com/dinoc/product-information)に掲載しています。	
施工講習会はありますか？	当社監修、熟練施工者主催の施工トレーニングを開催しています(有料)。詳細はスキージークラブのWebサイト (https://www.3mcompany.jp/3M/ja_JP/sclub-jp/) をご確認ください。	
どのようなときにプライマーが必要ですか？	下地との接着性向上、アルカリや可塑剤の影響を止める働きがあるため、ほとんどの下地に対してプライマーの使用をお勧めします。プライマーの選定や塗布箇所に関してはP.7-8「副資材/貼り付け基材別下地調整」をご参照ください。	
臭いが出せない場合にはどのプライマーを使用すればよいですか？	水性プライマーは溶剤プライマーに比べて臭いが弱いため、施工環境に応じて使用をご検討ください。水性プライマーの種類についてはP.7をご参照ください。	
既存のフィルムに重ね貼りで施工する場合の注意点を教えてください	不燃認定に該当しません。既存のフィルムを剥がしてから新しいフィルムを貼付してください。既存のフィルムや、その下の基材が劣化した場合に重ね貼りしたフィルムが剥れたり浮いたりする場合があります。下地側のフィルムによっては、重ね貼りに適さないものや、下地側のフィルムの表面をサンディングする必要があるものがあります。P.11-17の「シリーズ別 選定・施工にあたってのご注意」をご参照ください。	
端部が剥がれた場合の処理方法はありますか？	フィルムを剥がして、新しいフィルムに貼り替えることをお勧めします。	
フィルム表面に付着したプライマーの除去方法はありますか？	除去することができないため、あらかじめフィルム表面に付着させないようにご注意ください。	

その他

Q	A	詳細
新製品情報をいち早く入手したい	最新情報はメールマガジン、および3M™ ダイノック™ フィルム Webサイト (go.3M.com/dinoc/) にて公開します。	
製品の厚み、幅、長さ、1ロールの重さを教えてください。	厚みは約0.2mm、幅は約1,220mm、長さは約50m、1ロールの重さは包材を含め26kg以下です。ロール幅、長さは品番によって異なるものがあります。見本帳本誌にて該当品番が掲載されているページをご確認ください。	
SDS検索で該当するものが見つかりません。	SDS検索 (go.3M.com/SDS_search/) にて「ダイノック」で検索して見つからない場合は、製品の品番もしくは製品の品番のアルファベットで検索すると該当のものが表示されます。上記をお試しの上見つからない場合は、当社までお問い合わせください。	
消毒薬で拭いて大丈夫ですか？	3M™ ダイノック™ フィルムは、表面をアルコール等で拭き掃除してもフィルム内に液剤が染み込むことはありません。P.23の「3M™ ダイノック™ フィルム消毒薬の使用ガイドライン」をご参照ください。	
フィルムの上にポスターや切り文字等を貼れますか？	P.10の「選定・施工・メンテナンスにあたってのご注意」の「テープなどを貼る場合」をご参照ください。切り文字については、Technical Data Sheet「重ね貼り施工用途適正」(go.3M.com/CSD/TDS/stacking_method)をご参照ください。	
防火施工管理ラベルはどこで発行できますか？	詳細は、3M™ ダイノック™ フィルム Webサイト「法規情報」(go.3M.com/dinoc/legal-information) ページをご参照ください。	
3M™ ダイノック™ フィルム大臣認定書(写し)はどこで発行できますか？	大臣認定書(写し)の表紙を3M™ ダイノック™ フィルム Webサイトの「法規情報」ページ (go.3M.com/dinoc/legal-information) にて発行しています。大臣認定書(写し)発行依頼書に必要事項をご記入の上、当社までメールにてお送りください。	



お問い合わせフォーム

製品や見本帳に関するお問い合わせは、フォームにお問い合わせ内容をご入力の上、送信ください。



URL : go.3M.com/CSD/mailform/



製品総合

ナビダイヤル : 0570-012-123

■ 9:00～12:00 13:00～17:00  
 ■ 月～金曜日(土・日・祝日・年末年始を除く)  
 お電話でのお問い合わせについては、対応の正確性及びサービスの向上のために録音させていただきます。ご理解とご協力をお願い申し上げます。



メールマガジンのご登録

フォームに必要な事項を記入の上、ご登録ください。

■ 不定期配信



URL : go.3M.com/AM/email\_subscribe

## 特長

### 主素材

塩化ビニル系樹脂  
ただし、Ecoシリーズ RCとWH-111はポリエステル系樹脂、DPF-100はウレタン系樹脂です。

### 形状

1,220mm×50mm ロール状  
ただし、一部上記以外のサイズの製品もあります。各製品ページ記載のロールサイズをご確認ください。

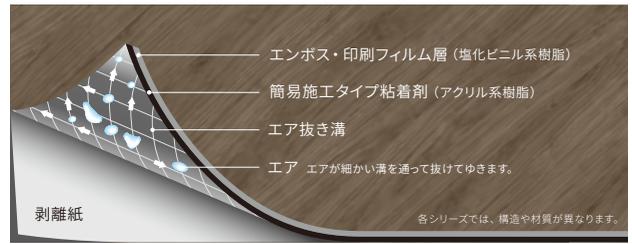
### 重さ

約20kg以上26kg以下 (50m巻き製品の梱包材を含めた重さ)  
ただし、Ecoシリーズ RCは除きます。

### 厚さ

約0.2mm (剥離紙は除く)  
ただし、Ecoシリーズ RCは約0.1mm、TILシリーズは約0.3mm、FLEシリーズは約0.4mmです。

3M™ ダイノック™ フィルムは粘着剤付き化粧フィルムです。



## 技術データ

技術データは一般製品の代表値であり保証値ではありません。シリーズ毎のデータがある場合がありますので製品説明書をご参照ください。

### ■ 一般物性

分野	評価方法	結果
寸法安定性	200mm×200mmのアルミニウム板に貼り付けた150mm×150mmのフィルムの中央に、100mm×100mmのクロスカットを入れ、65℃に2日間放置した後、クロスカット部の最大隙間を測定。	0.3mm
耐熱性	アルミニウム板に貼り付け、65℃に連続30日間放置後の剥離の有無を確認。	剥離などの異常なし
耐ヒートサイクル性	アルミニウム板に貼り付け、規定温度範囲(-30℃~80℃)内で14日間放置後の外観変化、割れや変色を確認。	剥離などの異常や著しい変色なし
耐湿性	アルミニウム板に貼り付け、40℃、湿度95%に連続30日間放置後の剥離の有無を確認。	剥離などの異常なし
耐低温衝撃性	1mm厚のアルミニウム板に貼り付け、ガードナー衝撃試験機を用い、5℃の環境下で907gの重りを12.7cmの高さから落下。	フィルムの割れ発生せず

### ■ 耐摩耗性

評価方法	結果
JIS K7204の規定に準拠した摩耗試験(摩耗輪CS-17, 1kg)を実施し、7000回転後の外観を確認。	色柄の消失なし

### ■ 耐汚染性

表面以下の物質を24時間接触後、水またはアルコールで拭き取った後の表面の光沢差/色差を観察する。

分類	汚染物質	結果	分類	汚染物質	結果	
食品系	コーヒー	○	薬品系	塩水(1%)	◎	
	紅茶	○		石鹼水(1%)	◎	
	コーラ	◎		アンモニア水(10%)	◎	
	牛乳	◎		過酸化水素水(3%)	◎	
	赤ワイン	◎		クエン酸水溶液(10%)	◎	
	タバスコ®ペッパーソース ※1	×		ホルマリン(36%)	◎	
	ケチャップ	◎		エチルアルコール(50%)	◎	
	醤油	◎		油性マーカー	×	
	オレイン酸油	◎		日用品 ※2	クレヨン	△
	食酢	◎			靴墨	×
ターメリック	×	カラートリートメント	×			

◎: 水拭き後に異常がない  
○: アルコール拭き後に異常がない  
△: 若干異常がある  
×: 異常がある

※1 タバスコ®はマキルヘニー社の登録商標です。  
※2 日用品は種類によって結果が異なりますのでご注意ください。

### ■ 基材への接着力

分野	基材	接着力 N (25mm幅)	
		プライマーなし	プライマー塗布(DP-900N3)
木材	シナベニヤ	10	30
	MDF	8	29
無機系ボード類	石膏ボード	3	9 ※1
	ケイ酸カルシウム板	12	20
金属板類	メラミン焼付鋼板	19	39
	りん酸塩処理電気亜鉛めっき鋼板	36	49
	塩ビ鋼板	29 ※2	34
	アルミニウム	28	—
プラスチック	ステンレス	25	—
	アクリル	27	39
	ABS	24	33
	メラミン化粧板	28	35
無機系	ポリエステル化粧板	29	35
	モルタル	31	35
ガラス	ガラス	23	—

幅25mm、長さ180mmの帯状のフィルム切片を各基材に貼り付け、20℃で48時間放置。その後、引張試験機を用い、引張速度300mm/分、180°方向に引き裂きます。プライマー塗布条件は20℃・乾燥時間1時間。

※1 基材の紙の凝集破壊

※2 塩ビ鋼板はプライマー処理しなくても初期接着力が充分であるが、経時と共に接着力が低下するのでプライマーを塗布すること。

### ■ 耐溶剤・耐化学薬品性

アルミニウム板またはアクリル板に貼り付け、各薬品に所定時間浸漬し、目視で状態を評価する。

分類	薬品	浸漬時間	結果
水	水	24時間	異常なし
酸	塩酸(10%)	24時間	異常なし
塩基(アルカリ)	水酸化ナトリウム(10%)	24時間	異常なし
アルコール系	エタノール	24時間	異常なし
エステル系	酢酸エチル	5分	変質および基材からの剥離
ケトン系	メチルエチルケトン	5分	変質および基材からの剥離
芳香族系	トルエン	5分	変質および基材からの剥離

### ■ 抗菌性能

<評価方法>

- ・ JIS Z 2801:2012
- ・ 無加工試験片としてポリエチレンフィルムを使用しました。

<評価結果>

試験菌	抗菌活性値
菌A	2.0以上
菌B	

- ・ 抗菌活性値が2.0以上の場合に抗菌効果があると判断されます。
- ・ 上記の評価結果はPSシリーズのものです。
- ・ PSシリーズ、抗ウイルス・抗菌シリーズ(P.25)、NEOシリーズ(P.26)は抗菌性能があります。PS-AR、PS-DG、PS-EXR、PS-MT、PS-MTRCはPSシリーズではありませんので抗菌性能はありません。
- ・ 代表的な製品の試験結果であり、保証するものではありません。
- ・ 3M™ ダイノック™ フィルムは医薬品ではありません。病気の治療や予防を目的としたものではありません。
- ・ 日本国外では対象国の法令等によって販売・使用が制限される場合があります。

## 塩化ビニル製の壁紙への表示(∞PVCマーク)について

塩化ビニル製の壁紙は、経済産業省「資源の有効な利用の促進に関する法律」において、「指定表示製品(分別回収のための表示を求める製品)」に指定されており、その法律の規定に基づいた経済産業省令第九十四号により、表示の標準となるべき事項が定められています。

### ■ 製品について

- 以下のように製品に∞PVCの表示をしています※1。

3M™ ダイノック™ フィルム 全般 ※2	
指定表示品目の分類	塩化ビニル製の壁紙
表示方法	製品の粘着剤面
表示	∞PVC
色	薄い黄色
大きさ	1文字が10~20mm
位置	幅方向
	長さ方向



施工時には、ガラスに貼って施工後に粘着剤面が見える場合や、光を透過させるような納まりの場合など、意匠上問題ないか事前にご確認ください。

※1 印字の仕様につきましては予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

※2 次に示す製品は対象外です。  
DGシリーズ、DPFシリーズ、Ecoシリーズ RC、NEOシリーズ(タイル壁用・床用)ホワイトボードシリーズ WH-111

各種認定 / 法規情報

下記の内容については認定取得状況によって変更または追記になる可能性があります。データは2025年9月現在のものです。最新の情報は、当社Webサイトをご覧ください。カタログ掲載品以外の特注品番に関しては別途当社にお問い合わせください。

製品分類 (シリーズ)		不燃材料 国土交通大臣認定番号			ホルムアルデヒド 発散建築材料 国土交通大臣認定番号
		不燃材料 (金属板を除く) ※1	不燃材料 (金属板に限る) 但しアルミニウムを除く	アルミニウム合金板 ※2	ホルムアルデヒド 発散建築材料 F☆☆☆☆
AE	AE-1637~1640, 1719, 1953, 1955, 2150, 2151, 2156~2161, 2502~2507, 2509~2511	NM-2394	NM-2403	NM-5228	MFN-2761
	AE-1632~1636, 1643, 1645, 1646, 1717, 2149, 2154, 2155, 2168, 2508, 2513	NM-2396	NM-2405		
AE-MT	末尾に-MTがつく全品番	NM-2394	NM-2403		
AM	全品番	NM-3108 ※3	NM-3076		
CA	全品番	NM-2396	NM-2405		
CH	全品番	NM-2396	NM-2405		
CN	CN-1623	NM-2394	NM-2403		
	CN-1621, 1622, 1958, 2512	NM-2396	NM-2405		
DW-MT	全品番	NM-2394	NM-2403		
ET	全品番	NM-2396	NM-2405		
FA	全品番	NM-2394	NM-2403		
FE	FE-1966, 1967	NM-2394	NM-2403		
	FE-813, 1964	NM-2396	NM-2405		
FW	FW-1211, 1212, 1217, 1307, 1755, 1765~1767, 1987, 2426	NM-2394	NM-2403		
	上記10品番以外のFW品番	NM-2394	NM-2403		
HG	全品番	NM-3137 ※3	NM-3014		
HS	全品番	NM-2394	NM-2403		
LE	全品番	NM-2396	NM-2405		
LW	全品番				
LZ	全品番	NM-2396	NM-2405		
ME	ME-2022~2027, 2172~2174, 2550, 2551, 2555, 2559~2561	NM-2394	NM-2403		
	上記15品番以外のME品番	NM-2396	NM-2405		
MW	MW-1832	NM-2394	NM-2403		
	MW-777, 1416, 1418, 1419	NM-2396	NM-2405		
NU	NU-2003, 2008~2010, 2177~2179	NM-2394	NM-2403		
	NU-1238, 1240, 1785, 1786, 1789, 1791, 1792, 2006, 2007, 2012~2014	NM-2396	NM-2405		
NU-MT	末尾に-MTがつく全品番	NM-2394	NM-2403		
OM	全品番	NM-2396	NM-2405		
PA	全品番				
PC	全品番	NM-2396	NM-2405		
PG	全品番				
PS	全品番	NM-2396	NM-2405		
PS-MT	末尾に-MTがつく全品番	NM-2394	NM-2403		
PS-MTRC	全品番	NM-5662	NM-5661-1		
PT	全品番	NM-2396	NM-2405		
PW-MT	全品番	NM-2394	NM-2403		
RT	RT-1111, 1112	NM-2394	NM-2403		
	RT-1827	NM-2396	NM-2405		
SI	全品番	NM-2394	NM-2403		
ST	ST-2539	NM-2394	NM-2403		
	上記1品番以外のST品番	NM-2396	NM-2405		
ST-MT	末尾に-MTがつく全品番	NM-2394	NM-2403		
SU-MT	全品番	NM-2396	NM-2405		
TE	全品番	NM-2396	NM-2405		
VM	全品番	NM-3108 ※3	NM-3076		
WG	WG-156, 157, 166	NM-2394	NM-2403		
	上記3品番以外のWG品番	NM-2396	NM-2405		

機能製品

3M™ ダイノック™ フィルム ARシリーズ	末尾がARの全品番	NM-2394	NM-2403	NM-5228	MFN-2761
3M™ ダイノック™ フィルム DGシリーズ	末尾がDGの全品番	NM-2396	—	—	
3M™ ダイノック™ フィルム EXRシリーズ	末尾がEXRの全品番	NM-2391	NM-2401	NM-5228	MFN-3503
3M™ ダイノック™ フィルム ILシリーズ	IL-1852	NM-2396	NM-2405		
3M™ ダイノック™ フィルム NEOシリーズ	末尾がNEOの全品番	NM-3106	—	—	MFN-2761
3M™ ダイノック™ フィルム TILシリーズ	末尾がTILの全品番	NM-2394	NM-2403	NM-5228	
3M™ ダイノック™ フィルム 抗ウイルス・抗菌シリーズ	末尾がPVの全品番	NM-2394	NM-2403	NM-5228	MFN-2687
3M™ ダイノック™ フィルム ホワイトボードシリーズ	PWF-500	—	NM-3016	NM-3135	
	WH-111	—	NM-3016	NM-3135	MFN-2687
	WH-200	NM-2394	NM-2403	NM-5228	MFN-2761

※1 鉄鋼、アルミニウム、金属板を除く。

※2 アルミニウム合金板

a. 厚さ0.5~20.0mm b. 質量1.4kg/m<sup>2</sup>~56.0kg/m<sup>2</sup> c. 合番号 1070, 1060, 1050, 1100, 1200, 2011, 2014, 2017, 2024, 2117, 2219, 3003, 3004, 3105, 5005, 5050, 5052, 5154, 5254, 5454, 5056, 5083, 5182, 5086, 6061, 6N01, 6063, 7003, 7050, 7N01 (溶解温度※502°C以上) 出典: 社団法人日本アルミニウム協会アルミニウムハンドブック  
d. 塗装の仕様 (不燃認定NM-5228, 及びNM-5677-1)

主素材: アクリル系樹脂 厚さ: 25µm以下  
塗装の仕様は上記以外に認定範囲に含まれる場合がありますので当社へお問い合わせください。  
不燃番号NM-3135はアルミニウム表面に塗装したものは不燃認定に該当しません。

※3 不燃認定 (NM-3108, NM-3137) に該当するためにはEC-1368NTもしくはWP-2000をご使用ください。  
DP-900N3やWP-137Mを使用した場合は不燃認定に該当しません。

防火性能は下地基材と施工方法との組み合わせによって認定されたものです。

重ね貼りした場合、不燃認定に該当しません。

表中の不燃材料とは、建設省告示第1400号に例示されたもので化粧が施されていないものです。

不燃適用する対象下地は建設省告示第1400号に例示されている不燃材料となります。

- 1) コンクリート 2) れんが 3) 瓦 4) 陶磁器質タイル 5) 繊維強化セメント板
- 6) 厚さが3mm以上のガラス繊維混入セメント板 7) 厚さが5mm以上の繊維混入ケイ酸カルシウム板
- 8) 鉄鋼 9) アルミニウム 10) 金属板 11) ガラス 12) モルタル 13) 石 14) 15) 石 16) 厚さが12mm以上のせっこうボード (ボード用原紙の厚さが0.6mm以下のものに限り)
- 17) ロックウール 18) グラスウール板

不燃材料認定番号NM-5521

下地: 繊維補強せっこう板 (タイガーガラスロック®)

対象品番: 本見本帳に掲載された品番のうち、次のシリーズ・品番を除くもの。

シリーズ名: AR, DG, EXR, PS-MTRC, WD, NEOシリーズのうち末尾がTIL・FLE

品番: DPF-100, DW-2474MT, DW-2481MT, LE-1551, LE-1552, PS-3097MT, PS-3101MT, PS-3869MT, PS-3870MT, WH-111

※タイガーガラスロックは、吉野石膏株式会社の登録商標です。

不燃認定番号NM-5784(2)

下地: ダイレイト®6FAL

対象品番: 本見本帳に掲載された品番のうち、次のシリーズ・品番を除くもの。

シリーズ名: AR, DG, EXR, PS-MTRC, WD, NEOシリーズのうち末尾がTIL・FLE

品番: DPF-100, LE-1551, LE-1552, WH-111

※ダイライトは、DAIKEN 株式会社の登録商標です。

■ その他の認定番号

分野	認定団体名	認定番号 / 試験結果
鉄道	詳細は当社へお問い合わせください	
船舶	国土交通省	第F-807号 (表面仕上材)
	日本海事協会	04FPA5CV (難燃性上張り材)
	United States Coast Guard	Coast Guard Approval Number 164.112/151/0
	詳細は当社へお問い合わせください	
海外	米国の木製防火戸 (20-45分耐火) の表面に使用可能な要件を満たしています 認証機関: インターテック 管理番号: W/N 20940	
	CEC指令 (欧州指令) の求めた要件を満たしています 詳細は当社へお問い合わせください	

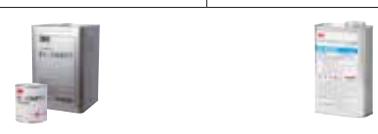
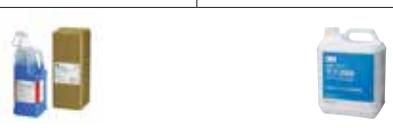
船舶の内装へ施工を検討されている場合は、事前に当社へお問い合わせください。  
品番の制限や特別な立会検査が必要な場合があり、別途検定費用が発生します。

アスベスト類の使用について

3M™ ダイノック™ フィルムおよび3M™ ダイノック™ フィルム用のプライマーは、1970年代初頭より現在に至るまで、製品設計において原材料に以下のアスベスト類を意図的に使用していないことを確認しています。

- アスベスト (CAS No.:1332-21-4)、アクチノライト (CAS No.:77536-66-4)、アモサイト (CAS No.:12172-73-5)、アンソファイト (CAS No.:77536-67-5)、クリソタイル (CAS No.:12001-29-5)、クロソライト (CAS No.:12001-28-4)、トレモライト (CAS No.:77536-68-6)

副資材

使用用途	プライマー				
	溶剤系プライマー		水性プライマー		
製品名	3M™ プライマー		3M™ 水性プライマー		
品番	EC-1368NT	DP-900N3	WP-137M	WP-2000	
	 <ul style="list-style-type: none"> <li>EC-1368NTのうすめ液は、次のものを推奨します。 三協化学製 NTXラッカーシンナー 大伸化学製 NTOプライマーシンナー-EC1368NT専用 山一化学工業製 ECOラッカーシンナー ロックベイント製 ラッカーシンナー-エコST</li> <li>EC-1368NT、EC-1368NTのうすめ液およびDP-900N3は、消防法の危険物第4類第1石油類に該当しますので取扱にご注意ください。また、有機溶剤が含まれていますので、使用時には十分な換気を行い、火気に注意してください。</li> </ul>		 <ul style="list-style-type: none"> <li>EC-1368NTを低温下で保管した場合、内容物が凝縮して固まる恐れがありますのでご注意ください。万が一、内容物が固まった場合は常温下に戻して保管し、溶解したことを確認してからご使用ください(温める際に、直火にかけたりドライヤーなどで強制的に加熱したりしないでください)。</li> <li>WP-137M・WP-2000が一度でも凍結した場合、プライマーとしての性能を発揮しませんので使用できません。</li> <li>WP-137Mを金属に塗布する場合、基本は希釈せずに、はけムラが気になる場合には希釈してご使用ください。金属の種類や表面の状態によってはプライマーをはしく場合がありますのでご注意ください。</li> </ul>		
容量(サイズ)	1ℓ/ 18ℓ	1ℓ	2ℓ	4ℓ	
製品仕様・特長	種類	合成ゴム系	合成樹脂系	合成樹脂系	合成ゴム系
	塗布基材・特長	下記の表をご覧ください	下記の表をご覧ください	下記の表をご覧ください	下記の表をご覧ください
	使用法	溶剤で2〜3倍希釈	原液のまま使用	下地により、原液から3倍希釈の間で使用	水で4倍に希釈
	参考塗布量	10〜15㎡/ℓ (希釈後)	15〜30㎡/ℓ (吸い込みのない下地の場合)	15〜30㎡/ℓ (希釈後)	15〜30㎡/ℓ (希釈後)
	色	黄褐色	淡黄色透明	青色	青白色
	固形分	約25%	約12%	約37%	約48%
	粘度	200mPa・s	4.5mPa・s	300〜1200mPa・s (23°C)	2400mPa・s
	有効期間	貼付ラベルの使用可能期限まで	未開封の状態でご購入後1年以内	未開封の状態でご購入後6ヶ月以内	貼付ラベルの使用可能期限まで
	F☆☆☆☆認定番号/登録番号	MFN-1828	JAIA-011050	JAIA-009690	JAIA-004046

貼り付け基材別下地調整

各種下地基材(横列)に対して、縦列の手順に従って下地処理を行ってください。

3M™ ダイノック™ フィルム EXRシリーズ(屋外耐候性フィルム)の施工にあたっては、EXRシリーズの取扱説明書をご確認ください。長期耐候性製品のためプライマーの選定が下表と異なります。

有機溶剤を現場で使用できない場合は、乾燥時間がかかりますが水性(下記青字)での下地調整を行ってください。

	石膏ボード ケイ酸カルシウム板	モルタル	塗装鋼板	りん酸塩処理 電気亜鉛めっき 鋼板	アルミニウム ステンレス	ガラス	シナベニヤ ラウンベニヤ
前処理	釘頭処理	金ゴテ仕上げ 乾燥状態確認	サビ、異物の除去	サビ、異物の除去	サビ、異物の除去		釘頭処理
パテ処理 (注1)	粉体パテ エマルジョンパテ	粉体パテ エマルジョンパテ	ポリエステル系パテ	ポリエステル系パテ	ポリエステル系パテ		シーラー処理 (注7) 水性シーラー 溶剤系シーラー
表面処理	#180 サンドペーパー	#180 サンドペーパー	グラインダー (突起・溶接部) #180サンドペーパー (平面部)	グラインダー (突起・溶接部) #180サンドペーパー (平面部)	グラインダー (突起・溶接部) #180サンドペーパー (平面部)		パテ処理 (注1) 粉体パテ エマルジョンパテ
表面清掃 (注2)	水・中性洗剤 アルコール ラッカーシンナー	水・中性洗剤 アルコール ラッカーシンナー	水・中性洗剤 アルコール ラッカーシンナー	水・中性洗剤 アルコール ラッカーシンナー	水・中性洗剤 アルコール ラッカーシンナー	水・中性洗剤 アルコール ラッカーシンナー	表面処理 #180 サンドペーパー
プライマー処理 (注3) 塗布部分	WP-137M WP-2000 EC-1368NT DP-900N3 全面	DP-900N3 全面	EC-1368NT DP-900N3 端部	WP-137M EC-1368NT DP-900N3 端部	WP-137M EC-1368NT 端部		表面清掃 (注2) 水・中性洗剤 アルコール ラッカーシンナー
注意事項	AM、HG、VMシリーズで不燃認定に適合するためにはWP-2000もしくはEC-1368NTをご使用ください。WP-137MやDP-900N3を使用した場合は不燃認定に該当しません。	モルタル打設後、3週間以上乾燥させてください。	右記(注4)(注5)参照。 プライマー塗布により下地を侵す恐れがあります。	右記(注5)参照。	DP-900N3を使用した場合、接着不良を起こす場合があります。 アルミニウムは不燃にならない場合があります。	右記(注6)参照。	プライマー処理 (注3) 塗布部分 WP-137M WP-2000 EC-1368NT DP-900N3 全面
							注意事項 油分を十分に拭き取ってください。

プライマー処理	3M™ ダイノック™ フィルム 貼り付け作業	3M™ ダイノック™ フィルム Dボード工法 取り付け作業	3M™ ダイノック™ フィルム 清掃・剥離作業	
マスキングテープ	スキージー	両面テープ	清掃・剥離作業	
スコッチ® シーリング・ マスキングテープ	3M™ スキージー	3M™ ポリエチレン フォームテープ	3M™ クリーナー20	3M™ クリーナー30
79H	PA1-WHITE、PA-4、PA-5	MIX-313	CLEANER20	CLEANER30
				
15mm×18m / 18mm×18m	下記参照	20mm×15m	330mℓ	330mℓ
<p>青色平面紙にアクリル系粘着剤を塗布した片面粘着テープ。プライマー塗布時に、不要な部分への塗布を防ぐためにマスキングします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・厚さ / 0.09mm</li> <li>・引張強さ / 34.0N/cm</li> <li>・伸び / 7%</li> <li>・接着力 (180度方向) 1.2N/cm</li> <li>・特長 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 強度に優れた基材を使用しているため、テープ剥離時になめ切れにくい。</li> <li>- 直線性に優れた基材を使用しているため、真っ直ぐに貼りやすい。</li> <li>- 基材はコシがありしっかりとしているが、手切れ性にも優れている。</li> </ul> </li> </ul>	<p>3M™ ダイノック™ フィルムを貼り付ける際に最適な圧着用具。柔らかい布などを巻きつければ、繊細な表面性のシリーズの貼り付け作業等でもご使用いただけます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイズ/ PA1-WHITE:73mm×103mm PA-4:75mm×104mm (台形) PA-5:72mm×150mm (広幅)</li> </ul>	<p>ポリエチレンフォーム基材の両面にアクリル系粘着剤を塗布した両面粘着フォームテープ。 クッション性のある汎用テープとして、Dボード工法の1次接着剤として優れた接着力を発揮します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主成分 基材/ポリエチレンフォーム 粘着剤/アクリル系</li> <li>・厚さ / 1.10mm</li> <li>・引張剪断接着力 (対ステンレス板) / 31N/cm</li> <li>・単軸引張接着力 (対ステンレス板) / 41N/cm</li> <li>・特長 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 冬場の低温時でも安定した貼り付けが可能です。</li> <li>- 手切れ性が良く作業成功率が向上します。</li> </ul> </li> </ul>	<p>3M™ ダイノック™ フィルムを傷めずに汚れを落とすエアゾール式のクリーナーです。こぼれたり自然揮発したりせず、除去、洗浄後は静電気によるゴミの付着を防ぐことができます。 消防法の危険物第4類アルコール類に該当しますので取扱にご注意ください。また、高圧ガスと有機溶剤が含まれていますので、使用時には十分な換気を行い、熱と火気に注意してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主成分 / イソプロピルアルコール</li> <li>・色 / 透明</li> </ul>	<p>すぐれた浸透力で様々な汚れを溶解する洗浄力の高いクリーナーです。主成分は天然の柑橘油で、石油系溶剤は含みません。フィルム表面の清掃には使用しないでください。使用後に錆を発生させる心配はなく、簡単に水洗いできます。柑橘系の香りでさわやかな使用感です。消防法の危険物第4類第2石油類に該当しますので取扱にご注意ください。また、高圧ガスと有機溶剤が含まれていますので、使用時には十分な換気を行い、熱と火気に注意してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主成分 / 柑橘油</li> <li>・色 / 透明</li> </ul>

### 推奨副資材

下記他社製の副資材については各社の最新情報をご確認ください。

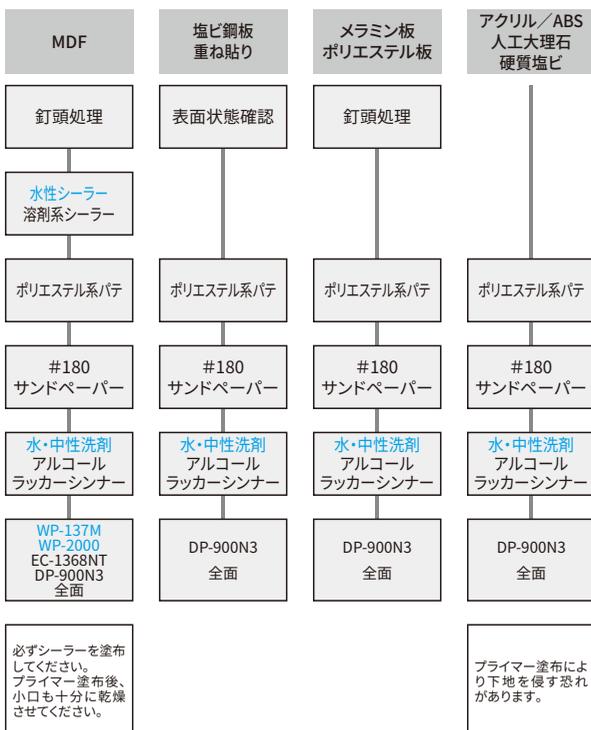
#### ● 水系シーラー

- ・マイティシーラーマルチ (大日本塗料)
- 溶剤系シーラー
- ・マイティシーラーS (大日本塗料)

#### ● パテ

- ・粉体パテ タイガージョイントセメント<sup>\*1</sup> (吉野石膏)
- ・エマルジョンパテ WDパテ仕上(げ用 (中央ペイント))
- ・ポリエステル系パテ  
極120(ソーラー)/NEOX<sup>\*2</sup> 中間パテ120(関西ペイント)

<sup>\*1</sup> タイガージョイントセメントは、吉野石膏株式会社の商標です。  
<sup>\*2</sup> NEOXは、関西ペイント株式会社の商標です。



- 注1 パテは、下地基材のつなぎ部分やへこみを埋める際に使用します。パテ使用後、サンドペーパーなどで平滑に仕上げます。
- 注2 表面清掃時に中性洗剤を使用した場合は、水で拭き取り、プライマー塗布前に十分に乾燥させてください。
- 注3 プライマーは下地基材との接着性向上のために使用します。特にDP-900N3は下地基材からのアルカリや可塑剤の影響を止める効果があります。ポリエステル系パテの上にはDP-900N3を塗布してください。  
プライマーの乾燥時間は、EC-1368NT・DP-900N3・WP-137Mは30分以上、WP-2000は2時間以上です。ただし、冬季(10℃前後)にWP-137Mを使用する場合は1時間以上、DP-900N3を使用する場合は3時間程度必要です。WP-137M、DP-900N3を使用して、3M™ ダイノック™ フィルム AMシリーズ、VMシリーズ、HGシリーズを不燃材料(金属板を除く)に施工する場合は、国土交通省防火認定番号(NM-3108、3137)に該当しません。EC-1368NTもしくはWP-2000をご使用ください。
- 注4 塗装下地に貼る場合は、塗装と下地との密着性を確認してからフィルムを貼り付けてください。塗装の密着性が十分でない、施工後にフィルムが浮いたり剥れたりする恐れがあります。プライマーはDP-900N3もしくはEC-1368NTを使用してできるだけ薄く端部に塗布してください。EC-1368NTはDP-900N3に比べて、フィルムを貼り付けた後に刷毛ムラが目立つ場合がありますので、事前に外観をご確認ください。なお、事前にプライマーを目立たない場所に塗布し、塗装を侵さないことを確認してください。
- 注5 銅板に錆止め塗装をする場合、JIS規格に適合するものをご使用ください。
- 注6 ガラスへの施工時の注意事項  
ガラスに貼る場合は汚れを除去してから直接貼り付けてください。直射日光が当たる場合は、ガラスが熱割れを起こす恐れがありますので、ご注意ください。  
日射が当たる外壁ガラス室内側への施工は、紫外線により粘着剤が劣化するため、お勧めしません。  
屋外のガラスに貼り付ける場合は、雨水や結露など水分の影響を受けない部位に施工してください。浴室内のガラス等、水分の影響を受ける部位への施工はお勧めしません。水分の影響により、フィルムが剥がれてくる恐れがあります。光が透過する環境ではフィルム製造時のムラが見える場合があります。粘着剤面に空気が抜ける溝が見える場合があります。裏面に印字されている∞PVCマークが見える場合があります。
- 注7 シーラーは下地基材の吸い込み調整と、下地基材からのアクやアルカリの影響を止める働きがあります。

選定にあたってのご注意

使用環境

- 3M™ ダイノック™ フィルムは原則として内装用途にお使いください。屋外で使用する場合、3M™ ダイノック™ フィルム EXRシリーズ(屋外耐候性フィルム)または、色柄見本の★印(お日様マーク)のついた品番の製品からお選びください。
- 軒下や軒天は屋外ですので、3M™ ダイノック™ フィルム EXRシリーズ(屋外耐候性フィルム)、もしくは★印のついた品番をご使用ください。
- 屋内であっても日光の影響を受ける場合は、3M™ ダイノック™ フィルム EXRシリーズ(屋外耐候性フィルム)もしくは★印のついた品番を選定してください。
- 浴室やトイレ等、水廻りへの施工は、抗菌、防カビ仕様の3M™ ダイノック™ フィルム NEOシリーズ(水廻り用フィルム)をお勧めします。
- 常時50℃以上となる場所や、一時的に60℃を超えるような環境、水中・湿度が高い場所への施工は避けてください。下地側から水分の影響を受けると施工後膨れや剥がれ、変色が発生する場合があります。

屋外での使用

- 3M™ ダイノック™ フィルム EXRシリーズ(屋外耐候性フィルム)は、屋外の垂直面で約10年の耐候性を有する製品です。アルミニウム下地を推奨し、屋外の様々な用途でご使用いただけます。選定・施工にあたっての注意事項はP.15をご参照ください。
- ★印の品番は垂直面に使用した場合、色の褪せ、変色について3~5年の耐候性を有します。
- 傾斜面や水平面に使用した場合の耐候年数は、垂直面の場合よりも短くなります。
- ★印の製品は、屋外に面した塩ビ鋼板下地に使用すると変色する場合がありますので、使用しないでください。★印の製品は塩ビ鋼板下地に使用しても変色の心配はありません。
- 耐候性は使用環境などの影響を受けます。耐候年数を保証するものではありません。
- 端部または貼り付け基材側から水分が入り込むと、接着不良を起こす恐れがあります。金属等の含水しない下地を選択してください。水平面など継続して表面に水が溜まる部位や形状では、短い期間で劣化が進む場合があります。
- 木やケイ酸カルシウム板、石膏ボード、スレート等窯業系などの含水する下地では、施工後膨れや剥がれ、変色が発生する場合がありますので使用しないでください。
- 記載する情報は参考情報であり、保証するものではありません。

下地の色

- 製品によっては、下地の色が透け意匠に影響を与える場合がありますので、ご使用の際には十分ご注意ください。

製品仕様

- カタログ掲載のチップサイズでは、全体の仕上がりがイメージと異なる場合があります。サンプルを別途ご請求の上ご確認ください。特に大柄のものは、色柄や突き合わせができるかなどを含めて、当社Webサイトに掲載の画像データなどでご確認ください。
- 事前に突き合わせ部の見え方を大判サンプルなどで確認の上、製品をご選定ください。必要に応じて、突き合わせ貼りを避け、目透かし貼りや目地棒のご使用を検討してください。

- 特に反射光により突き合わせ部の左右の色が異なって見えることがあります。
- 横柄、大柄、抽象柄のものは、突き合わせ部の柄が一致せず連続したように見えません。
- 3M™ ダイノック™ フィルムは、製品改良等のため予告なく仕様を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 製品によっては、その他の詳細な注意を製品説明書および取扱説明書でご用意しているものがあります。当社Webサイトに掲載していますので、ご確認ください(go.3M.com/dinoc/product-information)。

下地基材適合表

- 表の記載は、下地表面が平滑もしくは平滑に処理されていることが前提です。下地の表面が平滑でない場合、不陸などが目立つ場合があります。事前に施工する下地へフィルムを貼付した時の外観を確認することをお勧めします。
- 特に、フィルムがメタリック調の製品や光沢の高い製品、表面が平滑な製品は、基材の不陸や刷毛ムラ、接着剤由来の表面のゆらぎが目立つ場合があります。
- P.11-17「シリーズ別選定・施工にあたってのご注意」もあわせてご確認ください。

- 接着力および外観に関し問題のないもの
- △ 接着力は問題ないが、下地の不陸が目立ちやすいもの
- ▲ 接着不良または外観不良を起こす可能性があるもの

下地基材		3M™ ダイノック™ フィルム全般 (右記表を除く※1)	CA, LW, ME, MW, PA, WG-GN, TE, ET, CH	AM, VM, HG, PS-MTRC※4
木材	シナベニヤ	○	△	△
	ラワンベニヤ	○	△	△
	パーティクルボード	○	△	▲
	MDF	○	△	▲
無機系 ボード類	石膏ボード	○	△	△
	繊維補強せっこう板	○	△	△
	火山性ガラス質積層板	○	△	△
	ケイ酸カルシウム板	○	△	△
モルタル	モルタル	○	△	▲
鋼板類	焼付塗装鋼板	○	○	○
	りん酸塩処理電気亜鉛めっき鋼板	○	○	○
	塩ビ鋼板	○	△	△
	アルミニウム	○	○	○
	ステンレス	○	○	○
重ね貼り	重ね貼り	○	△	△
化粧板	メラミン化粧板	○	○	▲
	ポリエステル化粧板	○※2	○※2	▲
ガラス	ガラス	○※3	○※3	○※3
	表面がガラス質 (ただし、表面が平滑なもの)	○※3	○※3	○※3
プラスチック	人工大理石	○	○	▲
	アクリル	○※2	○※2	▲
	ABS	○※2	○※2	▲
	硬質塩ビ	○	○	○

以下の下地に貼付した場合、接着不良を起こしますので使用しないでください。  
木材の集成材、無垢材、銅、真ちゅう、鉛、錫、軟質塩ビ、ポリカーボネイト、ポリオレフィン、ポリエチレン(PE)、ポリプロピレン(PP)、ナイロン、フッ素樹脂、ゴム類、シーリング剤、コンクリート

- ※1 EXR、ホワイトボード(WH、PWF)、NEO、DGシリーズおよびDPFの機能製品については、取扱説明書を参照ください。
- ※2 アウトガスによって膨れが生じる可能性がありますのでご注意ください。
- ※3 ガラスへの施工時の注意事項はP8ページ下部に記載の(注6)をご覧ください。
- ※4 PS-MTRC シリーズはパテ処理を必要とする施工は推奨しません。

メンテナンス・清掃方法

- 付着した汚れは速やかに除去してください。
- 日常の清掃は水拭きもしくは市販の中性洗剤を使用ください(3M™ ダイノック™ フィルム ホワイトボードシリーズは洗剤のご使用を避け、水拭きのみとしてください)。但し、水拭きの際、布巾やスポンジについていた汚れや水含有のカルキがフィルム表面に残留し、濃色柄では白濁して見える場合があります。清潔な布巾やスポンジを使用し、水拭き後に水分を残さないようしっかりと拭き取ってください。粗いエンボス製品で凹部に汚れやカルキが残留し除去が困難な場合は、水をつけた細い毛先のブラシでやさしく掻き出してください。硬いブラシで強く擦ると、光沢が変わったり傷が付いたりするのでご注意ください。
- 落ちにくい汚れは3M™ クリーナー20、スコッチ・ブライト™ シャープシューター 汎用クリーナーもしくはイソプロピルアルコールをご使用ください。但し、3M™ ダイノック™ フィルム ARシリーズ(キズ防止フィルム)、

- ホワイトボードシリーズ、抗ウイルス・抗菌シリーズでの使用は避けてください。またスコッチ・ブライト™ シャープシューター 汎用クリーナーについては3M™ ダイノック™ フィルムMT及びPS-MTRCシリーズへの使用は避けてください。
- 強アルカリ性洗剤、強酸性洗剤、またはシンナー等の有機溶剤の使用はお勧めしません。特に、3M™ ダイノック™ フィルム ARシリーズ(キズ防止フィルム)、MTシリーズ、Ecoシリーズ RC、抗ウイルス・抗菌シリーズ及びホワイトボードシリーズでは外観や性能が変化する場合があります。
- 清掃は柔らかい布、スポンジ等をご使用ください。研磨剤の入ったスポンジは絶対に使用しないでください。清掃後、フィルム表面に残った洗浄剤は水拭きできれいに除去してください。
- 消毒薬の使用に関しては、P.23「消毒薬の使用ガイドライン」をご参照ください。

## 施工にあたってのご注意

### 施工温度範囲：12℃～38℃

- 低温時には、温風ヒーターなどを使用して、下地基材や3M™ ダイノック™ フィルムの温度を上げてください。温度が低いと接着不良が生じたり、施工後にフィルムが膨れたりする場合があります。
- 角Rにフィルムを折り曲げて貼った場合、製品によって角R部分が白くなる場合があります。貼る際にはヘアードライヤーで温めながら貼るか、貼った後に温めてください。
- 低温時にはフィルムが裂けやすくなるので、カットする際の取扱いはご注意ください。
- 高温時にはフィルムがより柔軟になり、施工しにくくなる場合があります。

### 照明

- 必要に応じて投光機などを使用して、明るい場所で施工してください。照明が暗い場合、下地基材とフィルムとの間の異物混入や気泡を見逃す恐れがあります。

### 施工環境

- ほこり、ちりなどが少ない場所で行ってください。施工する面のみでなく、床の清掃を行ってから施工してください。
- 空気が乾燥して静電気が発生しやすい場合は、床に霧吹きなどで水を吹きかけてください。
- 内装工事など定常的に多くのほこりや微粒子などが発生する環境下においては汚れにご注意ください。表面のエンボスに汚れが詰まってしまう清掃が困難な場合があります(表面の微細な構造の特性上、CHシリーズ、VMシリーズなどでは特にご注意ください)。

### テープなどを貼る場合

- 粘着テープ、養生テープなどをフィルム表面に長時間貼ったままにしないでください。テープの粘着剤がフィルムの塩化ビニールに含まれる可塑剤の移行により軟化し、べた付いて、きれいに剥がせなくなる場合があります。また、テープを剥がす際にフィルムが下地から剥がれて浮いてくる場合がありますのでご注意ください。

### ゴムと接触する場合

- カウンター、天板、トイレブース、扉などの用途にフィルムを使用した場合、機器の足や戸当りのゴムなどが長時間接触すると、ゴムの材質によってはフィルムが変質する恐れがあります。

### 荷重が掛からないように

- 施工後のフィルムに力が常時加えられる場合、フィルムにシワが発生する場合がありますので、フィルムに力が加わらないようにしてください。特にドアノブ周りにフィルムを貼り付ける場合はご注意ください。施工後のフィルムをヘアードライヤーなどで温めて、接着力を上げるようにするとシワの発生を軽減できる場合があります。

### 重ね貼り

- 重ね貼りした場合、不燃認定に該当しません。
- 必ずフィルム表面に3M™ プライマー DP-900N3を塗り、十分に乾燥してから貼ってください。
- ARシリーズの上に重ね貼りする場合、サンドペーパーでフィルム表面をサンディングしてから、3M™ プライマー DP-900N3を塗布してください。また、EXRシリーズの上に重ね貼りする場合には、

3M™ プライマーDP-900N3を塗布してください。  
 ■エンボス、機能製品によっては重ね貼りにくいものがありますので、P.11～17「シリーズ別 選定・施工にあたってのご注意」をご参照ください。

### 方向性

- フィルムは、裏面剥離紙ロゴを同じ方向に合わせて貼り付けするのが標準です。フィルムの裁断位置により突き合わせ部の左右の色の濃さが極端に異なる場合がありますので、裁断位置や貼る方向にご注意ください。なお、エンボスには微妙な方向性があります。逆方向に貼ると光線の加減で色違いに見える場合がありますのでご注意ください。
- 施工の際は、裏面剥離紙ロゴにより柄の天地方向を確認してください。
- フィルムは、製造工程で厳重な品質管理を行っていますが、ロットにより多少の差異が生じることがありますので、異なったロットを同じ面に使用しないでください。対応する縦柄、横柄の製品もロットが異なりますので多少の色の差異が生じることがあります。
- フィルムは、ロールの途中にスプライス(つなぎ目)が入る場合があります。

### フィルムの繋ぎ

- フィルムを繋いで施工する方法は、突き合わせする方法と重ねる方法があります。重ね貼りできない品番では突き合わせてください。繋いで施工する方法について事前に打ち合わせのうえ施工してください。
- 突き合わせ貼りした場合、施工後に隙間が生じる場合があります。特に濃色フィルムの場合は隙間が目立つことがありますので、フィルム施工に先立って突き合わせとなる部分の下地にフィルムと同系色の色を塗っておくことをお勧めします。隙間の発生を軽減させるために、突き合わせ部の下地基材にはプライマーを2度、または3度塗ってください。また、フィルムを重ね裁ちする際、下地基材を切らないようにご注意ください。
- 左右の色や柄およびエンボス柄が異なって見えることや、ピッチのずれが目立つ場合があります。同一ロットをご使用の上、必要に応じて突き合わせ貼りを避け、目透かし貼りや目地棒の使用を検討してください。

### 全般的な取り扱い注意事項

- 作業にあたっては各事業者にてリスクアセスメントを実施して安全対策を講じてください(例：粉塵を発生する作業、有機溶剤を使用する作業、刃物を使用する作業、高所の作業など)。怪我や事故のないよう十分に安全に注意し適切な保護具を着用して作業してください(保護具の例：マスク、手袋、メガネ、帽子、ベルトなど)。
- ロールからフィルムをカットしたり、巻き直したりする際、フィルム表面に傷が付かないように、作業台に低摩擦性のテープを貼るか、床を養生するようにしてください。
- ロールからフィルムを巻きだして平面状にすると、剥離紙とフィルムが剥がれることがありますのでご注意ください。裁断の目安として裏紙に罫線がありますが、製造上の理由により多少ずれる場合があります。必要な寸法より40~50mmは大きく裁断し

てください。

- 裁断後のフィルムの一時的保管は、ロール状にして端部をテープで止めて立ててください。裁断したフィルムは引きずらず、表面を直接床につけないでください。表面に傷が付き、破損する恐れがあります。
- 剥離紙や端材などを床に放置しないでください。踏んだ場合、転倒する恐れがあります。

### 施工後の注意事項

- 接着力は施工してから徐々に上昇し、3～7日で最大強度に到達します。
- 端材などを廃棄する場合、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従い、許可を受けた産業廃棄物業者に処分を委託してください。

## 剥離方法

3M™ ダイノック™ フィルムは貼り付け後、時間が経過するに従って剥がしにくくなります。剥離する必要がある場合は以下の手順で行ってください。

### 剥離手順

- ①下地を傷めないように注意しながら、フィルムに20cm程度の間隔で切れ目を入れてください。
- ②ヘアードライヤー等でフィルムを温め、軟化させてください。
- ③切れ目を入れたフィルムを短冊状に剥がしていきましょう。
- ④剥がした後、下地に粘着剤が残る場合があります。残った粘着剤は3M™ クリーナー20、3M™ クリーナー30、もしくはシンナー等を使用して取り除いてください。取り除いた後も、下地によっては貼り跡が残る場合があります。

### 剥離時の注意事項

- 剥がさずに上から重ねてフィルムを貼ると、不燃認定に該当しませんのでご注意ください。
- 石膏ボード、ケイ酸カルシウム板、ベニヤ板等の下地に貼ったフィルムは、下地を傷付けずに剥離することはできません。上記以外の下地でも下地を痛める場合があります。
- 塗布したプライマーの跡が残ります。

## 保管・輸送にあたってのご注意

- 製品の保管・輸送の際にはカートン(フィルムロール梱包箱)のラベル側を揃えて積み重ねてください。その際は、6段以上の積み重ねやパレットの2段積みをしてください。
- 輸送の際には、カートンを落とさないでください。端部が割れることがあります。
- 製品の保管は、直射日光や高湿度な環境下を避け、周囲温度38℃以下の清潔な場所に保管し、購入後1年以内に使用してください。
- 使用後、残ったフィルムを保管する際には購入時と同様の梱包形態にし、必ずフィルムの緩みがないように手で巻きを締めたのちテープ止めて、フィルムの巻きが緩んでこないように注意して上記条件にて保管してください。フィルムを緩めて保管しておきますと、剥離紙とフィルムが剥がれることがありますのでご注意ください。

シリーズ別 選定・施工にあたってのご注意 (製品全般に関する注意事項は、P.9～10をご確認ください。)

① 基材表面の平滑性注意

基材表面の平滑性が仕上がりに影響を与えます。十分な下地調整を行い、ゴミなどの付着物を完全に取除いてから貼り付けてください。基材には焼付塗装鋼板等、平滑な下地をお選びください。石膏ボード、ケイ酸カルシウム板などは避けてください。

② フィルム表面の傷付き注意

フィルム表面に摩擦力が働くと、傷が付きやすいためご注意ください。フィルムの貼り付けは、柔らかい布を巻いたスキージーで圧着してください。硬いもの(柔らかい布を巻かないスキージーなど)で圧着すると、フィルム表面を傷付ける場合があります。スキージーに巻いた柔らかい布が摩擦したり汚れが付着したりした場合は新しい布に巻き換えて使用してください。

③ 施工後の照明環境注意

施工後のフィルムへの光の照射具合によって、表面に細かな傷やムラが見えたり、突き合わせ部分が目立ったりすることがあります。特にダウンライトなどの指向性のある照明の場合にご確認ください。

シリーズ名	代表的な注意事項
Matte (品番末尾にMTがつくもの) AE-MT DW-MT NU-MT PS-MT PW-MT ST-MT SU-MT	<p>② フィルム表面の傷付き注意 ③ 施工後の照明環境注意 ④ 重ね貼り注意 (NU-MT全品番、AE-1928MT、1959MTのみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・艶消しの風合いを出すために表面に特殊コーティングを使用しており、構成や色柄によって取り扱いが異なりますので、以下の点にご確認ください。</li> <li>・他のシリーズと比べ、艶を抑えているため、突き合わせ貼りの開きが目立つことがありますのでご注意ください。</li> <li>・他のシリーズと比べ、濃色では傷、淡色では汚れが目立つ場合があります。特に単色 (PS-MT) では傷や汚れが目立ちやすいため、頻繁に人の手が触れる箇所での使用はご注意ください。実際の傷や汚れの程度は事前にサンプルを入手してご確認ください。但し、下記の要領でメンテナンスすることで回復しやすくなります。</li> <li>傷: ある程度の傷は時間とともに復元し、更にスコッチ・ブライト™ マイクロファイバークロスで水拭きすると短期間で復元します。但し、硬い物などで表面の特殊コーティングが損傷すると復元しませんのでお取扱いにご確認ください。</li> <li>汚れ: 油脂汚れなど頑固な汚れが付着した場合は、スコッチ・ブライト™ マイクロファイバークロスに3M™ クリーナー 20もしくはイソプロピルアルコールを十分に湿らせて拭取ることで回復する傾向にあります。フィルム表面に直接吹きかけると跡になって見える場合があります。特に、濃色柄では白っぽく跡が目立つ傾向にあるため使用しないでください。</li> <li>・③ 3次元曲面への施工はご注意ください。過度の加熱により表面の特殊コーティングが変色・変質する場合があります。</li> <li>・多選定時及び施工時の取り扱いについて、特に以下の点にご確認ください。</li> <li>- 物が衝突する箇所、表面に衝撃が加わりやすい箇所での使用はご注意ください。</li> <li>- PS-MTシリーズは点状の光沢違いが見られる場合がありますので、視線が特に届きやすい環境などでご使用になる場合はご注意ください。</li> <li>- 施工時のスキージングなどの圧力で白い押し跡のように見える場合がありますが、上記の要領で対応してください。</li> <li>- 入隅や突き合せなどで布を巻かずにスキージーを使用する場合は、スキージーに3M™ 超高分子量ポリエチレンテープ5420などの平滑で滑りの良い保護テープを巻いて使用してください。</li> <li>- Dボード工法等において保管及び輸送時にフィルム表面同士を重ね合わせると傷が付く場合がありますのでご注意ください。</li> </ul>
AE	—
AM	<p>① 基材表面の平滑性注意 ③ 施工後の照明環境注意 ④ 重ね貼り注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フィルムを過剰に引き伸ばすと、色調、模様にもムラが生じることがあります。③ 3次元曲面へ施工の際はご注意ください。</li> <li>・端部に湿気が継続して触れた場合や、清掃の際に酸性やアルカリ性の洗剤を用いてフィルムの端部に触れた場合、フィルムが変色する場合がありますので、フィルムエッジにシーリング材を塗布して保護してください。使用するシーリング材はポリイソブチレン系を推奨します。変性シリコン系は不具合が生じることがあるため推奨しません。</li> <li>・貼り直しなどの作業は接着剤とフィルムの上に剥離を起こしやすいので避けてください。</li> <li>・強く折り曲げると、表面に折れジワがついてしまいます。施工上の取り扱いには十分ご注意ください。</li> <li>・圧着時は特にご注意ください。施工時は目安として12℃以上の施工環境で圧着してください。温度が低いと接着不良が生じ、施工後にフィルムが膨れる場合があります。12℃を下回る際には、温風ヒーターなどを使用して、下地基材やフィルムの温度を上げて圧着してください。その後、温風ヒーターなどでフィルム表面を温め気泡が生じる場合は、再度十分に圧着してください。</li> </ul>
CA	<p>① 基材表面の平滑性注意 ② フィルム表面の傷付き注意 ④ 重ね貼り注意 ⑤ 大面積施工時のエンボス周期性注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フィルムに荷重がかかると押し跡がつくことがありますのでご注意ください。</li> </ul>
CH	① 基材表面の平滑性注意 ⑤ 大面積施工時のエンボス周期性注意 (CH-2117のみ)
CN	—
ET	<p>① 基材表面の平滑性注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見る角度、光の当たる角度、貼付下地の形状などによって、色味が変わる特徴をもった製品です。</li> <li>・他の製品よりも切断面が目立つ場合があります。</li> <li>・強く折り曲げると、表面に折れジワがついてしまいます。施工上の取り扱いには十分ご注意ください。</li> </ul>
FA	—
FE	<p>④ 重ね貼り注意 (FE-813のみ) ⑤ 大面積施工時のエンボス周期性注意 (FE-813のみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・③ 3次元曲面には施工しないでください。また、貼り剥がしや、エッジ部の施工、冬場の施工時には注意してください。過剰に引き伸ばすと、フィルムが裂けることがあります (FE-813のみ)。</li> </ul>
FW、FW-H	<p>④ 重ね貼り注意 (FW-1757のみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・FW-1987は、特殊なエンボス加工のため、光の当たり方によっては出隅が直線状に綺麗に見えない場合があります。施工前に確認してください。</li> </ul>
HG	<p>① 基材表面の平滑性注意 ② フィルム表面の傷付き注意 ③ 施工後の照明環境注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下地や粘着剤の僅かな凹凸も拾いやすいため、本誌掲載チップの外観と施工後の外観が異なる場合があります。事前に施工する下地へフィルムを貼付した時の外観を確認することをお勧めします。</li> <li>・屋外、高温多湿な場所、収縮する基材 (MDF など)、③ 3次元曲面には施工しないでください。</li> <li>・突き合わせ貼りの際、突き合わせ部が線状に目立つことがあります。事前にご確認のうえ施工するか目地取りをしてください。</li> <li>・フィルム表面の指紋などの汚れは高光沢のため目立ちますが、布で乾拭きまたは水拭きすれば除去できます。</li> <li>・フィルムに伸縮性がないので、ひずみを生じさせたり、シワを伸ばして貼り付けたりすると、時間とともに筋状に膨れてくる場合がありますので、貼り始めの位置決めを正確に一回で行ってください。</li> <li>・貼り剥がし作業はフィルムに折れジワが発生しますので避けてください。</li> <li>・曲げシロは6mm以上とってください。それより短い場合、施工後に浮いてくる可能性があります。</li> </ul>
HS	—
LE	<p>② フィルム表面の傷付き注意 (LE-1551、1552のみ) ③ 施工後の照明環境注意 (LE-1171、LE-2703のみ)</p> <p>④ 重ね貼り注意 (LE-1104～1106、1108、1109のみ) ⑤ 大面積施工時のエンボス周期性注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・LE-1552は③ 3次元曲面貼りなどで過剰に引き伸ばすと、フィルムが裂けることがあります。</li> </ul>

④ 重ね貼り注意

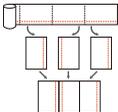
重ね貼りができません。

⑤ 大面積施工時のエンボス周期性注意

表面エンボスの周期性が柄癖のように見える場合があります。特に大面積への施工、ダウンライトやスポットライトが当たる場所への施工はご注意ください。



製品説明書  
取扱説明書  
技術資料

シリーズ名	代表的な注意事項
LW	① 基材表面の平滑性注意 ② フィルム表面の傷付き注意 ・フィルムに荷重がかかると、押し跡がつくことがありますのでご注意ください。
LZ	—
ME	① 基材表面の平滑性注意 ② フィルム表面の傷付き注意 (ME-2351-2357、ME-2555、ME-2557のみ) ③ 施工後の照明環境注意 (ME-2351-2357、ME-2555、ME-2557のみ) ⑤ 大面積施工時のエンボス周期性注意 (ME-2351-2357、ME-2557のみ) ・ME-2561は、突合せ部の色が異なって見えることがありますので、隣合わせになるフィルムは同一エッジに合わせることをお勧めします。 
MW	① 基材表面の平滑性注意 ② フィルム表面の傷付き注意
NU	④ 重ね貼り注意 (NU-1238、NU-1240、NU-1785、NU-1786、NU-1789、NU-1791、NU-1792のみ) ・③ 3次元曲面へ施工の際はご注意ください (NU-1238、NU-1240、NU-1785、NU-1786、NU-1789、NU-1791、NU-1792のみ)。 ・NU-2003、2006、2007、2008、2177、2178、2179は、特殊なエンボス加工のため、光の当たり方によっては出隅の光沢が均一に見えない場合があります。施工前に確認してください。
OM	① 基材表面の平滑性注意 ② フィルム表面の傷付き注意 ③ 施工後の照明環境注意 ⑤ 大面積施工時のエンボス周期性注意 ・施工後のフィルムへの光の照射具合によって表面に筋状のムラが見える場合があります。特にダウンライトなどの指向性のある照明の場合、目立ちやすくなります。
PA	① 基材表面の平滑性注意
PC	—
PG	—
PS	—
PS-MTRC	① 基材表面の平滑性注意 ② フィルム表面の傷付き注意 ③ 施工後の照明環境注意 ・Ecoシリーズ RCは他の3M™ ダイノック™ フィルムのスタンダード製品と製品構造が異なるため取り扱いも異なります。選定・施工する際には下記の点にご確認ください。 <製品構造の違い> ・ポリエステル系樹脂フィルムを主素材としています。塩ビ系樹脂フィルムのような柔軟性がありません。 ・厚さ約0.1mmであり3M™ ダイノック™ フィルムの中で最も薄い製品です。厚さ約0.2mmの他のスタンダード製品に比べて約半分の厚さです。 ・製品の表面にマットコーティング加工があります。 <取り扱いの違い> 平滑な下地専用 ・下地のわずかな不陸も拾いやすいため、平滑な下地専用の製品です。石膏ボードやモルタル等のパテ処理を必要とする下地や表面にエンボスなど凹凸のある下地やフィルムへの重ね貼りはお勧めしません。平滑な金属やアルミパネルなどの下地またはDボード工法をお勧めします。 3次元曲面不可・伸縮性なし ・③ 3次元曲面には施工できません。伸縮性がなくシワが吸収されません。屋外、高温多湿な場所、収縮する基材 (MDFなど) には施工できません。ひずみが生じたりシワを伸ばして貼り付けると、時間とともに筋状に膨れることがあります。位置合わせを正確に行いひずみが生じないように慎重に作業してください。 突き合わせ貼り非推奨 ・突き合わせ貼りで重なりやすく、白く目立つ場合があります。特に濃色では白く目立つ場合があります。繋ぎ部が目立ちやすいため、目透かし貼りまたはDボード工法をお勧めします。 ・時間とともに突き合わせ部でフィルムが重なる場合があります。 重ね貼り時サンディング不要 ・本製品の上に3M™ ダイノック™ フィルムを重ね貼りする場合、予め貼り付ける面に3M™ プライマー DP-900N3を塗布してください。表面のマットコーティング加工をサンディングして除去する必要はありません。重ね貼りジョイントも可能ですが、プライマーがはみ出ると光沢が出て目立ちますので必要な部分にのみ塗布してください。 シワ・折れの発生 ・とても薄く、コシが弱いので、シワになりやすく、折れやすいので、施工の際には特にご注意ください。生じたシワや折れは加熱しても回復しません。位置合わせ時には意図せずフィルムが下地に付いてしまう場合がありますので慎重に作業してください。 裂け注意 ・裂けやすいため、施工の際には特にご注意ください。特に施工時のフィルムの貼り剥がし、カッターによる切り込みを行う場合にご確認ください。切り欠き作業をする箇所にはマスキングテープを貼ってゆっくり動かしてください。 傷付き・汚れ ・濃色では傷、淡色では汚れが目立つ場合があります。頻繁に人の手が触れる箇所や物が衝突する箇所、表面に衝撃が加わりやすい箇所での使用はご留意ください。実際の傷や汚れの程度は事前にサンプルを入手してご確認ください。但し、下記のを領でメンテナンスすることで回復しやすくなります。 傷:ある程度の傷は時間とともに復元し、更にスコッチ・ブライト™ マイクロファイバークロスで水拭きすると短時間で復元します。但し、硬い物などで表面の特殊コーティングが損傷すると復元しませんので取り扱いにご確認ください。 汚れ:油脂汚れなど強固な汚れが付着した場合は、スコッチ・ブライト™ マイクロファイバークロスに3M™ クリーナー 20もしくはイソプロピルアルコールを十分に湿らせて拭取ることによって回復する傾向にあります。フィルム表面に直接吹きかけると跡になって見える場合があります。特に、濃色柄では白っぽく跡が目立つ傾向にあるため、使用しないでください。上記以外の有機溶剤は表面を変質・剥離させる場合があるので使用しないでください。

シリーズ別 選定・施工にあたってのご注意 (製品全般に関する注意事項は、P.9～10をご確認ください。)

① 基材表面の平滑性注意

基材表面の平滑性が仕上がりに影響を与えます。十分な下地調整を行い、ゴミなどの付着物を完全に取除いてから貼り付けてください。基材には焼付塗装鋼板等、平滑な下地をお選びください。石膏ボード、ケイ酸カルシウム板などは避けてください。

② フィルム表面の傷付き注意

フィルム表面に摩擦力が働くと、傷が付きやすいのでご注意ください。フィルムの貼り付けは、柔らかい布を巻いたスキージーで圧着してください。硬いもの(柔らかい布を巻かないスキージーなど)で圧着すると、フィルム表面を傷付ける場合があります。スキージーに巻いた柔らかい布が摩擦したり汚れが付着したりした場合は新しい布に巻き換えて使用してください。

③ 施工後の照明環境注意

施工後のフィルムへの光の照射具合によって、表面に細かな傷やムラが見えたり、突き合わせ部分が目立ったりすることがあります。特にダウンライトなどの指向性のある照明の場合にご確認ください。

シリーズ名	代表的な注意事項
PS-MTRC	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本製品は屋内専用です。屋外での使用は避けてください。</li> <li>・過度の加熱により表面の特殊コーティングが変色・変質する場合があります。</li> <li>・製造上の理由により点状の光沢違いが見られる場合があります。点状の光沢違いが見られる箇所には赤ラベルを表示していますので、その箇所は使用しないでください。</li> </ul>
PT	—
RT	—
SI	<p>③ 施工後の照明環境注意 ⑤ 大面積施工時のエンボス周期性注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SIシリーズは特に裏面剥離紙ロゴと施工箇所の天地を合わせて施工してください。天地の方向を合わせない場合、施工後のフィルムへの光の照射具合によって、表面に筋状のムラが見える場合があります。特にダウンライトなどの指向性のある照明の場合、目立ちやすくなります。</li> </ul>
ST	—
TE	<p>① 基材表面の平滑性注意 ② フィルム表面の傷付き注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フィルムに荷重がかかると押し跡がつくことがありますのでご注意ください。</li> </ul>
VM	<p>① 基材表面の平滑性注意 ② フィルム表面の傷付き注意 (VM-2360-2366のみ) ③ 施工後の照明環境注意 ⑤ 大面積施工時のエンボス周期性注意 (VM-2360-2366のみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シートを過剰に引き伸ばすと、色調、模様にもムラが生じる場合があります。①3次元曲面へ施工の際はご注意ください。</li> <li>・貼り直しなどの作業は接着剤とフィルムの間には剥離を起こしやすいので避けてください。</li> <li>・圧着時は特にご注意ください。施工時は目安として12℃以上の施工環境で圧着してください。温度が低いと接着不良が生じ、施工後にフィルムが膨れる場合があります。12℃を下回る際には、温風ヒーターなどを使用して、下地基材やフィルムの温度を上げて圧着してください。その後、温風ヒーターなどでフィルム表面を温め気泡が生じる場合は、再度十分に圧着してください。</li> <li>・端部に湿気が継続して触れた場合や、清掃の際に酸性やアルカリ性の洗剤を用いてフィルムの端部に触れた場合、フィルムが変色する場合がありますので、フィルムエッジにシーリング材を塗布して保護してください。使用するシーリング材は変性シリコーン系ノンブリードタイプまたはポリイソブチレン系を推奨します。変性シリコーン系は不具合が生じることがあるため推奨しません。</li> <li>・VM-2363、VM-2364、VM-2365、VM-2366は、施工後のフィルムへの光の照射具合によって表面に筋状のムラが見える場合があります。特にダウンライトなどの指向性のある照明の場合、目立ちやすくなります。</li> </ul>
WG、WG-H	<ul style="list-style-type: none"> <li>・WG-1070は色の濃淡により、横方向で柄が筋状に見えるため、突き合わせ部の柄が一致せず連続したように見えないことがありますのでご注意ください。</li> <li>・WG-156、WG-157、WG-166、WG-1070、WG-1812はフィルム表面に特殊な加工をしていますので、施工の際は突き合わせ貼り避け、目透かし貼りもしくは目地棒をご使用ください。</li> <li>・WG-2073、2076は、特殊なエンボス加工のため、光の当たり方によっては出隅が直線状に綺麗に見えない場合があります。施工前に確認してください。</li> </ul>
WG-GN	<p>① 基材表面の平滑性注意 ② フィルム表面の傷付き注意 ③ 施工後の照明環境注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施工後のフィルム表面の清掃は柔らかい布を用いて、水拭きまたは中性洗剤を使用してください。硬い布や有機溶剤は表面を傷付けたり変質したりする場合がありますので、使用しないでください。</li> </ul>

Functional Products

シリーズ名	代表的な注意事項
抗ウイルス・抗菌 (品番末尾に PVがつくもの)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製品表面を強くこすった場合、白っぽく変色することがありますのでご注意ください。変色が軽微な場合、柔らかい布などで乾拭きすると目立たなくなります。</li> <li>・表面が汚れていると抗ウイルス・抗菌効果が発揮しません。日常の清掃は水拭きもしくは市販の中性洗剤をご使用ください。消毒が必要な場合は次亜塩素酸ナトリウムもしくは塩化ベンザルコニウムを含有する消毒液をご使用ください。エタノールでの消毒は、製品の外觀が変化する場合がありますので推奨しません。</li> </ul>
AR (品番末尾に ARがつくもの)	<p>① 基材表面の平滑性注意 (BW-AR、CH-AR、ME-AR、PA-ARのみ) ③ 施工後の照明環境注意 (AE-AR、BW-AR、FA-AR、FW-ARのみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐摩耗性を向上した製品ですが、刃物など鋭利なものや強い衝撃では傷が付く場合があります。</li> <li>・見る角度や光の当たり方によっては柄のようなものが見える場合があります。</li> <li>・フィルム表面に爪やスキージーなどが擦れると、付着した汚れが白い傷のように見える場合があります。水拭きすることで汚れを清掃することが可能です。</li> <li>・硬い布や有機溶剤は表面を傷付けたり変質させたりする場合がありますので使用しないでください。特にシンナー拭きによる白濁が目立つことがあるため、十分にご確認ください。</li> <li>・本シリーズの上に重ね貼りする場合は、重ねる部分の下側のフィルム表面をサンディングしてから3M™プライマー DP-900N3を塗布してください。</li> <li>・ブラックボード用途についての注意事項は、P.17のホワイトボードシリーズのその他の欄をご確認ください。</li> <li>・製品の表面は砥粒のような細かい粒に覆われていますので、物が接触すると表面を削り取り損傷を与えることがあります。</li> <li>・BW-ARは次の点にご確認ください。             <ul style="list-style-type: none"> <li>- フィルムに荷重がかかると、押し跡がつくことがありますのでご注意ください。</li> <li>- 3次元曲面へ施工の際はご注意ください。</li> </ul> </li> </ul>

④ 重ね貼り注意

重ね貼りができません。

⑤ 大面積施工時のエンボス周期性注意

表面エンボスの周期性が柄癖のように見える場合があります。特に大面積への施工、ダウンライトやスポットライトが当たる場所への施工はご注意ください。



製品説明書  
取扱説明書  
技術資料

シリーズ名	代表的な注意事項
<p><b>AR</b> (品番末尾にARがつくもの)</p>	<p><b>眠り目地 納め方例とポイント</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ARシリーズの推奨用途であるエレベーターで多用されている眠り目地の施工に関する注意点です。</li> <li>眠り目地は、曲面であること、フィルムを重ねる面積が狭いことから、撥ねや浮きの懸念がある部位です。加えてARシリーズは傷防止を目的とした特殊な硬い表面を有しているため、重ね貼り時の密着が不十分になりがちです。美しい仕上げかつ不具合のない確実な施工のため、以下の内容を参考にしてください。</li> </ul> <p><b>【眠り目地の納め方例】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>仕上がりレベル、施工後の品質安定性によって以下2タイプの施工方法があります。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="294 560 816 683"> <p><b>タイプA</b></p> <p>目地中央でジョイントする方法</p> <p>目地中央部で綺麗に仕上げられるため外観上のメリットがありますが、曲面形状で重ねるため撥ね/浮きのリスクが高くなります。下記<b>【施工時のポイント】</b>をご理解の上、丁寧な取り扱いをお願いします。</p> </div> <div data-bbox="846 560 1375 683"> <p><b>タイプB</b></p> <p>目地部を越した平滑部でジョイントする方法</p> <p>重ねる幅の目安は10mm程度です。重ねた部分の段差や端部の断面が目立ち難い柄で外観上の問題がない場合は、撥ね/浮きリスクが低く有効です。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="309 705 801 840"> <p>目地部でジョイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 綺麗な仕上がりに</li> <li>× 撥ね/浮きリスクあり</li> </ul> </div> <div data-bbox="861 705 1375 840"> <p>目地部を越して平滑部でジョイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 撥ね/浮きリスクなし</li> <li>× ジョイント部が目立つ</li> </ul> </div> </div> <p><b>【施工時のポイント】</b></p> <p>施工にあたり以下の点をお願いいただくことで撥ね/浮きのリスクを抑え安定した美観を保つことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サンディング及びプライマーがはみ出て外観を損ねないよう、事前に重ねる部分以外をマスキングテープで保護することをお勧めします。</li> <li>マスキングテープを使用しない場合、以下のリスクがあります。             <ul style="list-style-type: none"> <li>サンディングがはみ出て白っぽくなる可能性がある。</li> <li>サンディングがはみ出て白っぽくなることを懸念して不十分なサンディングになり密着性が上がらない可能性がある。</li> <li>有機溶剤の使用は非推奨であるため、プライマーがはみ出た場合、回復が困難である。</li> </ul> </li> <li>フィルムを重ねる箇所は、120番程度のサンドペーパーでフィルム表面の凹凸がなくなるまで十分にサンディングしてから、3M™ プライマー DP-900N3を塗布してください。</li> <li>重ねる狭い面積を強い力で研磨できるよう、スキージーなどにサンドペーパーを貼り付けていただくことをお勧めします。</li> <li>サンディング時の削り粉を付着させたままプライマーを塗布すると接着力が低下するため、水拭きでしっかり除去した後にプライマーを塗布してください。</li> <li>眠り目地部の曲率により異なりますが、できるだけヘアドライヤーで加熱しながら施工してください。フィルムを適度に加熱することでフィルムのも反発力を抑え、目地の曲面形状に追従させ、撥ねや浮きのリスクを軽減することができます。</li> <li>特に、冬期や夜間、気温が低い時は、より丁寧に加熱してください。但し、ヒートガン等を使用すると温度が上がりすぎてフィルム表面の光沢が変化することがあります。ご使用の際は十分にご注意ください。</li> <li>更に、作業前にエレベーターかご内にフィルムを準備し、ヒーター等で全体を暖めることで材料及び下地が適温になり、より安定した仕上がりになります。</li> <li>貼り直し時には、下側になるフィルムとの初期密着性が十分でなく、プライマーが剥がれてくる場合がありますのでご注意ください。</li> </ul>
<p><b>DG</b> (品番末尾にDGがつくもの)</p>	<p><b>④ 重ね貼り注意</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施工方法に関してはP.28を参照してください。</li> <li>3M™ ダイノック™ フィルムの柄面（意匠面）に粘着材があり、ガラスに貼り付けて、ガラス越しに意匠を見せる内装用の製品です。</li> <li>直射日光が当たる箇所や、屋外および屋外に面した部位へ施工すると、剥がれや浮き、変色が発生する場合がありますので内装用途にお使いください。</li> <li>品番により隠ぺい性が異なり、フィルム越しに壁面が見える場合やフィルムのムラが見える場合があります。背後が明るい箇所や、側面から光が背後に入る場合などでは、事前に隠ぺい性が十分か確認してください。</li> <li>突き付け貼りを行う際は柄合わせが難しいので、事前に柄合わせのずれが許容できるか確認してください。または突き付け貼りを避け、ガラスの割り付けを変更することをお勧めします。</li> <li>ガラスへの貼り付けを目的とした製品ですが、JIS A 5759 : 2016 に定める飛散防止性能はありません。</li> <li>アクリルやポリカーボネートなどのプラスチックに貼付可能です。この場合には不燃認定に該当しません。</li> <li>頻繁に水分と接触する場所（水中、温泉、サウナ、温水プールなど）での使用はお勧めしません。</li> <li>常時高温になる環境や、密閉空間など熱がこもりやすい場所への施工はできません。</li> <li>接着力が強く剥離しにくいので、ガラス以外の基材に施工した場合に貼り替えが困難となります。貼り替えが必要な部位への施工はしないでください。</li> <li>ロットにより色柄に多少の差異が生じることがありますので、同一面には同一ロットを使用してください。</li> </ul>

① 基材表面の平滑性注意

基材表面の平滑性が仕上がりに影響を与えます。十分な下地調整を行い、ゴミなどの付着物を完全に除去してから貼り付けてください。基材には焼付塗装鋼板等、平滑な下地をお選びください。石膏ボード、ケイ酸カルシウム板などは避けてください。

② フィルム表面の傷付き注意

フィルム表面に摩擦力が働くと、傷が付きますのでご注意ください。フィルムの貼り付けは、柔らかい布を巻いたスキーローラーで圧着してください。硬いもの(柔らかい布を巻かないスキーローラーなど)で圧着すると、フィルム表面を傷付ける場合があります。スキーローラーに巻いた柔らかい布が摩擦したり汚れが付着したりした場合は新しい布に巻き換えて使用してください。

③ 施工後の照明環境注意

施工後のフィルムへの光の照射具合によって、表面に細かな傷やムラが見えたり、突き合わせ部分が目立つることがあります。特にダウンライトなどの指向性のある照明の場合にご確認ください。

Functional Products

シリーズ名	代表的な注意事項
DPF-100	<p>④ 重ね貼り注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不燃認定は取得していません。</li> <li>・ 貼り付け下地は機能製品、EcoシリーズRCおよびMTシリーズを除く3M™ダイノック™フィルムのみとなりますので、ご注意ください。</li> <li>・ このフィルムを貼ると下地のフィルムの色・質感が違って見えます。事前にご確認ください。</li> <li>・ 表面エンボスの形状によっては貼り付けに適さないシリーズがあります。またエンボスのくぼみには密着しません。</li> <li>・ 空気抜けが均一にできないため、ムラになって見える場合があります。</li> <li>・ 下地のフィルムが濃色の場合には、空気抜けのムラが見えやすい場合があります。</li> <li>・ ウレタン製フィルムに感圧型接着剤が塗布してありますので、ライナー紙を剥がして圧着してください。</li> <li>・ 3M™ダイノック™フィルムに直接貼り付けてください。その場合、再剥離が可能です(プライマーは塗布しないでください)。</li> <li>・ 通常の3M™ダイノック™フィルムよりも伸びやすく、施工性が異なります。事前にご確認ください。</li> <li>・ 表面同士が密着しやすいのでご注意ください。</li> </ul>

EXR	<p>① 基材表面の平滑性注意 (ME-EXRのみ) ② フィルム表面の傷付き注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施工適温範囲は12℃～38℃です。低温時には温風ヒーターなどを使用して下地基材やフィルムの温度を上げてください。低温環境では、折れジワや裂け、フィルムの折曲げ部分の白化が発生しやすくなります。屋外の施工時には作業環境にご留意ください。</li> <li>・ 他のシリーズに比べ、フィルムが裂けやすいのでご注意ください。特に施工時のフィルムの貼り剥がし、施工時のカッターにより切り込みを行う場合に注意が必要です。切り込みがきっかけとなりフィルムが裂けることがあります。</li> <li>・ フィルムを切断する場合は、粘着材まで確実に切断してください。フィルム表面にカッターの刃の跡をつけて裂くように扱うと、思わぬ箇所フィルムが裂けたり、バリが残ったりする場合があります。</li> <li>・ 施工時にフィルムをあおるなどの際もフィルム裂けにご注意ください。特に夏季など粘着剤の密着が高まっている状況では注意が必要です。</li> <li>・ 屋外耐候性に優れた製品ですが、垂直面以外の傾斜面や水平面などご使用の場合は、フィルムの劣化が早まる場合があります。また、アルミニウム以外の下地でのご使用の場合も劣化が早まる場合があります。</li> <li>・ 他のシリーズに比べ折れジワが付きやすいのでご注意ください。</li> <li>・ フィルムの伸縮性が小さいため、貼付時のひずみによって生じるシワの吸収ができませんので、貼り始めの位置決めを正確にシワが生じないように慎重に作業してください。シワを伸ばして貼り付けるなどひずみが生じたままフィルムを貼ると、施工後に時間とともに筋状に浮いてくる場合があります。</li> <li>・ フィルムの伸縮性が小さいため、3次元曲面への施工の際はご注意ください。フィルムが裂ける場合があります。また、耐候性が低下する可能性があります。</li> <li>・ ジョイントでフィルムを重ね貼りする場合や本シリーズの上に重ね貼りをする場合、3M™プライマー DP-900N3を塗布してください。下側のフィルム重ね部分のサンディングは不要です。</li> </ul>
-----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

EXRシリーズ外装下地基材適合表

表の記載は、下地表面が平滑もしくは平滑に処理されていることが前提です。下地の表面が平滑でない場合、不陸などが目立つことがあります。

下地基材 (法定不燃下地とは異なります。)		適正	備考
鋼板類	アルミニウム	◎	当社独自の促進耐候性試験により垂直面で10年間相当の耐候性を有していると判断しています。
	焼付塗装鋼板	○	アルミニウム以外の下地でご使用の場合に、フィルムの劣化が早まる可能性があります。
	チタン	○	
	ステンレス	○	ME-EXRシリーズ、PS-4007EXRは変色する場合がありますので使用しないでください。
	塩ビ鋼板	△	
	溶融亜鉛めっき鋼板	×	
木材	×	含水する下地は端部、貼り付け基材側から水分が入り込むと接着不良を行う可能性があります。	
無機系ボード類	×		
モルタル	×		
ガラス	ガラス	×	ガラス質の下地は端部から水分が入り込むと接着不良が発生する可能性があります。
	表面がガラス質	×	

次の下地に貼付した場合、接着不良を起こしますので使用しないでください。

無垢材、銅、真ちゅう、鉛、錫、軟質塩ビ、ポリカーボネート、ポリエチレン(PE)、ポリプロピレン(PP)、ナイロン、フッ素樹脂、ゴム類、シーリング剤

水平面や傾斜面でご使用の場合、またはアルミニウム以外の下地でご使用の場合に、フィルムの劣化が早まる場合があります。

金属などの含水しない下地、およびガラス質の下地であっても端部、貼り付け基材側から水分が入り込むと接着不良を起こす可能性があります。

表中の記号

◎：適している

○：概ね適している

△：一部の品番のみ適している

×：適さない

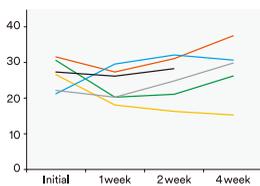
別途、現場毎に下地調査を行ってから、施工していただくことをお勧めしています。詳細は取扱説明書をご確認ください。



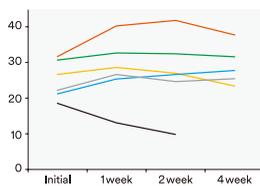
取扱説明書:

接着性

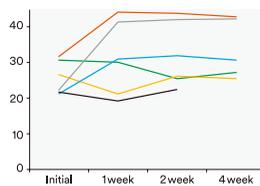
耐熱 (65°C)



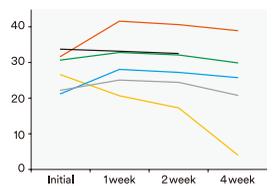
耐湿 (40°C 95%Rh)



耐ヒートサイクル (-30°C~80°C)



耐水 (40°C)



上記は、同じ粘着層を使用したダイノック™フィルムにおける結果です。

適正下地基材において、各種養生試験後に接着力の低下はみられず、長期の使用に耐えうると考えられます。

ホーロー (表面がガラス質)、溶融亜鉛めっき鋼板においては、経時での接着力低下がみられるため、下地基材として不適合と判断します。

④ 重ね貼り注意

重ね貼りができません。

⑤ 大面積施工時のエンボス周期性注意

表面エンボスの周期性が柄癖のように見える場合があります。特に大面積への施工、ダウンライトやスポットライトが当たる場所への施工はご注意ください。



製品説明書  
取扱説明書  
技術資料

Functional Products

シリーズ名	代表的な注意事項
IL	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拡散反射を利用するため、狭い空間ほど効果が期待できます。その反面、大空間のような場所では効果が小さくなる場合があります。</li> <li>・条件や環境により、施工空間の明るさおよび床面照度の向上効果の表れ方は異なります。</li> </ul>
<p><b>NEO</b> (品番末尾にNEO、TILがつくもの、品番冒頭にFLEがつくもの)</p>	<p>① 基材表面の平滑性注意 (FA-017NEOのみ)    ④ 重ね貼り注意 (FLEのみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人住宅やホテル客室のユニットバスのように水やお湯がかかるのは一時的で、その後は乾燥する場所を想定した製品です。常時高湿度や常時結露する環境への施工はお勧めしません。</li> <li>・浴室など製品を近くで見ることがある環境では多少の柄のずれが目立つことがあります。特に横柄・大柄・抽象柄では隣合うフィルムと柄が連続して見えません。</li> <li>・水廻りで使用する場合には、施工箇所を十分に乾燥させてから施工してください。水が染み込まない下地に施工してください。下地に水が染み込むと施工後に膨れや剥がれが生じる場合があります。</li> <li>・施工の詳細とその他の注意事項については製品説明書・取扱説明書をご参照ください。</li> <li>・色の濃い製品ほど白い石鹸カスが目立つ傾向があります。また、AE-1633NEO、FA-1528NEOは表面の凹凸が深いので汚れが落ちにくい場合があります。</li> <li>・フィルム破損によるケガには十分にご注意ください。万一、破れたり剥がれたりした場合は、すぐに施工店へご連絡ください。</li> <li>・硬いものをぶつけないでください。シャワーヘッド等硬いものを壁や天井にぶつかけたり、こすったりしないでください。また、重いもの、硬いものを床に落としたり、引きずったりしないでください。フィルムが破損し、ケガをする恐れがあります。</li> <li>・毛染め液、ヘアマニキュア等を付着させないでください。これらを長時間付着したままにすると変色して元に戻りません。万一付着させた場合は、すぐに洗剤で洗い流してください。</li> </ul> <p><b>TIL</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表面が平滑なタイル壁面専用の製品です。その他の下地には施工できません。</li> <li>・金属層を含む製品です。製品の端部で手などを切る恐れがありますので、慎重に作業をしてください。施工後には製品の端部にバリが生じていないことを確認してください。</li> <li>・●3次元曲面へ施工の際はご注意ください。金属層を含む製品のため伸縮性がありません。</li> </ul> <p><b>FLE</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・FRP製床パンなどの水を含まない浴室床専用の製品です。土足で使用する床面には使用できません。</li> <li>・FLEはエンボスが深く接着しないので、エンボスの上に重ねて貼ることはできません。</li> <li>・金属層を含む製品です。製品の端部で手などを切る恐れがありますので、慎重に作業をしてください。施工後には製品の端部にバリが生じていないことを確認してください。</li> <li>・●3次元曲面へ施工の際はご注意ください。金属層を含む製品のため伸縮性がありません。</li> <li>・浴室用の椅子はクッションゴムの付いているものをお使いください。クッションゴムが付いていない椅子、ゴムが劣化した椅子を使用するとフィルムが破損し、ケガをする恐れがあります。</li> </ul>

① 基材表面の平滑性注意

基材表面の平滑性が仕上がりに影響を与えます。十分な下地調整を行い、ゴミなどの付着物を完全に取除いてから貼り付けてください。基材には焼付塗装鋼板等、平滑な下地をお選びください。石膏ボード、ケイ酸カルシウム板などは避けてください。

② フィルム表面の傷付き注意

フィルム表面に摩擦力が働くと、傷が付きますのでご注意ください。フィルムの貼り付けは、柔らかい布を巻いたスキージーで圧着してください。硬いもの(柔らかい布を巻かないスキージーなど)で圧着すると、フィルム表面を傷付ける場合があります。スキージーに巻いた柔らかい布が摩擦したり汚れが付着したりした場合は新しい布に巻き換えて使用してください。

③ 施工後の照明環境注意

施工後のフィルムへの光の照射具合によって、表面に細かな傷やムラが見えたり、突き合わせ部分が目立ったりすることがあります。特にダウンライトなどの指向性のある照明の場合にご注意ください。

④ 重ね貼り注意

重ね貼りができません。

Functional Products

シリーズ名	代表的な注意事項
<p><b>Whiteboard</b> (WH-111, WH-200, PWF-500, および、ブラックボード用途)</p>	<p>① 基材表面の平滑性注意 (WH-111, WH-200, PWF-500のみ) ② フィルム表面の傷付き注意 (WH-111, WH-200, PWF-500のみ) ③ 施工後の照明環境注意 (WH-111, WH-200, PWF-500のみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>下地の平滑性/不陸(凸凹)などが、筆記性/消去性や投影画像の品質に影響を与えますので、施工前に確認してください。</li> <li>石膏ボードに貼る場合には、上記に加え、筆記する筆圧でボードに筆記跡が残る場合があります。また、WH-111を石膏ボードに貼った場合は不燃認定に該当しません。</li> <li>フィルムへの筆記には、ホワイトボードマーカーをお使いください。それ以外のペンで書いてしまうと消えないことがあります。</li> <li>イレーザーの種類により、消去性に若干の違いが出ますので、ご了承ください。特にPWF-500は、以下に挙げる推奨イレーザーをご使用ください。 メーカー：プラス 製品名：ホワイトボードイレーザー ER-44369</li> <li>使用初期は、マーカーによって筆記時インクのはじきが生じる可能性があります。数回使用していただくと、はじきをなくすることができます。</li> <li>マーカーはマーカーによって配合が異なるため、同じ筆記面では同じ製品をご使用ください。</li> <li>筆記後長時間放置すると、消去しにくくなる場合があります。筆記後はできるだけ早く消去してください。</li> <li>●3次元曲面への施工の際はご注意ください。</li> <li>フィルムを伸ばしたり、折り曲げたりすると表面層が損傷し、その部分はインクが消えなくなるので、施工時にご注意ください。</li> <li>フィルム表面に傷を付けると、凹部にマーカーのインクが入り込み汚れて消えなくなりますのでご注意ください。</li> <li>一般的な3M™ ダイノック™ フィルムと異なりフィルムが引き裂けやすいのでご注意ください。特にWH-200、PWF-500については、冬期の低温時にフィルムが硬く脆くなるので、フィルムに衝撃を与えないでください。また目地処理や折り曲げはフィルムを加熱するなどして貼付施工してください。</li> <li>PWF-500、WH-200で重ね貼りする際、3M™ プライマー DP-900N3の初期の密着力が低いのでフィルムを貼り剥がしせずに貼付するか、下側のフィルムの表面を研磨した後、3M™ プライマー DP-900N3を塗布してから重ね貼り施工を行ってください。</li> </ul> <p><b>PWF-500</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>PWF-500はスクリーン+ホワイトボード機能を持った製品ですが、WH-111、WH-200よりも消去性は劣ります。スクリーン機能が必要ない場合はWH-111、WH-200を推奨します。</li> </ul> <p><b>WH-111</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●フィルムが硬いので、2次元曲面、3次元曲面への施工はできません。折り曲げたり、巻き込んで施工したりすると、剥離することがありますので、避けてください。</li> <li>施工可能な下地は平滑な鋼板のみです。</li> <li>本製品は室内専用です。屋外では使用しないでください。また、室内であっても直射日光が当たるところへの施工は避けてください。日射調整フィルム(3M™ ウインドウフィルム NANOシリーズなど)を併用することでフィルム劣化を大幅に改善することができます。</li> </ul> <p><b>ブラックボード用途 (PS-006AR/PS-007AR/PS-008AR)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>チョーク以外は使用しないでください。汚れの原因になります。</li> <li>チョークの種類によっては消えにくいものもあります。</li> <li>チョークを使用した場合、粉が落ちますのでご注意ください。</li> <li>チョークを消す際は、スコッチ・ブライト™ マイクロファイバークロスでチョークをよく取り除いた上で丁寧に水拭き後、乾拭きし十分に表面を乾燥させてください。</li> <li>繰り返し書き消しを行うと完全にきれいな状態に戻りませんので予めご了承ください。</li> </ul>

マンセル値(参考値) / 日塗工近似色 / DIC<sup>※1</sup>近似色 対応表

品番	マンセル値 <sup>※2</sup>		近似色 <sup>※3</sup>	
	H	V/C	日塗工	DIC
PS-001AR	8.3GY	9.5/0.2	-	-
PS-002AR	1.0BG	9.3/0.2	-	-
PS-003AR	7.2YR	9.3/0.2	-	-
PS-004AR	5.1Y	9.2/0.8	25-90A	-
PS-005AR	4.5GY	8.3/0.3	N-82	-
PS-006AR	9.5GY	4.6/0.2	-	-
PS-007AR	5.0RP	3.2/0.1	19-30A	DIC-521
PS-008AR	4.4PB	2.5/0.2	N-15	DIC-581B
PS-022	1.3Y	7.5/1.4	22-75C	-
PS-027	0.7Y	8.0/2.5	19-80F	-
PS-034	2.4Y	6.2/1.2	22-60C	-
PS-042	3.5Y	8.9/1.3	25-90C	-
PS-048	1.6Y	8.8/1.3	22-87C	-
PS-073	3.7Y	8.6/1.3	25-85C	-
PS-074	7.5YR	5.5/1.7	15-50D	-
PS-075	1.5Y	8.4/1.6	22-85C	-
PS-090	3.4Y	9.1/0.8	25-92B	-
PS-091	3.5Y	8.4/0.9	25-85A	-
PS-093	0.8Y	8.3/1.4	22-85C	-
PS-107	7.1R	3.3/1.9	05-30D	-
PS-110	10.0YR	3.3/0.9	22-30B	-
PS-112	7.8YR	8.6/1.8	-	DIC PART II 2043
PS-116	0.5G	8.1/1.3	39-80B	DIC PART II 2155
PS-121	7.3Y	6.5/7.3	-	DIC 258
PS-134	4.3YR	6.7/12.4	15-65X	DIC 121
PS-135	6.5G	5.1/9.7	45-50T	DIC 216
PS-140	6.9PB	3.4/8.0	77-30T	DIC PART II 2601
PS-141	1.7YR	6.2/12.0	12-60X	DIC PART II 2518
PS-281	7.3R	7.9/2.2	09-80D	-
PS-292	7.6YR	4.0/1.4	15-40B	-
PS-293	4.0YR	3.2/1.4	15-30B	-
PS-294	5.4YR	3.0/1.1	15-30B	-
PS-503	5.1YR	9.4/0.1	N-93	-
PS-504	2.6PB	2.6/0.1	N-25	-
PS-506	5.7PB	4.1/9.9	75-40T	-
PS-665	0.4BG	3.5/2.4	-	DIC PART II 2355
PS-668	5.4PB	3.6/3.3	75-40L	DIC 434
PS-713	8.7B	8.3/2.5	69-80H	DIC 21
PS-885	0.3PB	3.3/0.3	N-30	-
PS-900	4.0R	1.2/10.0	05-40V	DIC PART II 2488
PS-910	6.1R	4.5/12.9	07-40X	DIC PART II 2498
PS-912	1.2Y	8.0/11.3	19-75X	DIC PART II 2536
PS-914	2.6G	4.2/6.3	42-40P	DIC 388
PS-920	4.3PB	4.9/6.8	75-60P	DIC PART II 2391
PS-948	2.9PB	3.0/0.3	N-25	-
PS-949	5.7BG	4.6/0.1	N-50	-
PS-950	5.6GY	5.4/0.1	N-55	-
PS-952	0.4GY	7.2/0.1	N-72	-
PS-954	5.1GY	8.1/0.1	N-82	-
PS-955	5.0GY	8.6/0.1	N-85	-
PS-957	2.7Y	9.1/0.2	N-93	-
PS-959	5.3RP	9.4/0.3	N-95	-
PS-971	2.9Y	7.6/0.4	25-75A	-
PS-975	2.7Y	9.1/0.5	19-90A	-
PS-976	2.5Y	9.3/0.4	N-93	-
PS-982	0.6Y	9.1/0.7	19-92B	-
PS-992	0.9PB	3.7/0.2	N-40	-
PS-998	0.7Y	9.3/0.7	19-92B	-

品番	マンセル値 <sup>※2</sup>		近似色 <sup>※3</sup>	
	H	V/C	日塗工	DIC
PS-999	2.6PB	3.0/0.3	N-25	-
PS-1005	2.8Y	3.7/0.4	19-30A	DIC 554
PS-1008	4.6R	4.1/12.2	05-40V	DIC PART II 2494
PS-1009	4.1R	3.6/7.5	05-30T	-
PS-1010	9.2GY	5.8/5.4	39-60L	DIC PART II 2553
PS-1184	3.8Y	8.6/0.5	22-85A	-
PS-1185	4.3Y	9.0/0.7	25-90A	-
PS-1186	3.8Y	9.4/0.8	25-92B	-
PS-1187	5.0Y	9.4/0.3	N-93	-
PS-1188	9.7R	9.2/0.3	N-93	-
PS-1437	1.7Y	8.7/0.4	22-85A	-
PS-1438	2.1Y	8.2/0.7	22-80B	-
PS-1439	6.0RP	3.7/0.1	N-35	-
PS-1440	4.3R	3.2/0.1	19-30A	DIC 516
PS-1441	6.1GY	9.0/0.2	75-90A	-
PS-1442	2.4Y	8.9/3.2	22-90H	-
PS-1443	3.8Y	8.5/10.4	-	-
PS-1444	6.5YR	7.3/9.5	17-70P	-
PS-1446	3.4GY	7.3/9.0	32-70T	-
PS-1447	8.6G	3.3/2.0	45-30D	DIC PART II 2355
PS-1450	4.6PB	7.6/5.2	75-70L	-
PS-1454	0.5R	7.5/6.1	99-70L	-
PS-1455	8.3RP	5.1/11.2	99-50X	DIC 278
PS-1457	6.5P	3.6/6.1	85-40L	-
PS-1459	5.0R	5.2/13.4	05-50V	-
PS-1821	9.0R	5.4/11.6	09-50X	DIC 200
PS-1823	4.1RP	3.9/9.3	92-40V	DIC 490
PS-1825	4.2PB	3.2/2.2	75-30D	DIC PART II 2395
PS-1826	4.1PB	3.2/1.0	75-30B	DIC PART II 2394
PS-1870MT	4.2PB	1.8/0.3	N-20	DIC-582
PS-2400MTRC	5.3P	2.6/0.1	-	-
PS-2401MTRC	3.9YR	3.9/1.9	-	-
PS-2402MTRC	8.7GY	4.3/1.5	-	-
PS-2403MTRC	3.5PB	5.3/2.4	-	-
PS-2404MTRC	3.8Y	6.4/0.9	-	-
PS-2405MTRC	2.4PB	3.6/0.7	-	-
PS-2406MTRC	3.7PB	2.2/0.2	-	-
PS-3091MT	8.9Y	8.1/0.3	N-82	-
PS-3092MT	2.6Y	5.6/0.1	N-60	-
PS-3093MT	8.6B	4.6/0.3	N-50	-
PS-3094MT	1.2PB	2.7/0.2	N-25	-
PS-3095MT	3.7Y	6.9/0.8	22-70B	-
PS-3096MT	2.4Y	4.2/0.6	-	-
PS-3097MT	8.8YR	2.4/0.4	-	-
PS-3098MT	5.4YR	5.9/1.7	15-60D	-
PS-3100MT	4.0GY	4.0/0.3	-	DIC-514
PS-3101MT	6.8GY	3.0/0.4	35-30B	-
PS-3863MT	3.7Y	8.2/0.8	-	-
PS-3864MT	4.3Y	9.0/0.7	25-90A	-
PS-3865MT	7.2GY	8.6/0.2	-	-
PS-3866MT	1.1GY	7.2/0.2	N-75	-
PS-3869MT	8.3B	3.6/0.1	N-40	DIC-541
PS-3870MT	4.1PB	2.0/0.3	N-20	-
PS-3904MT	7.1GY	9.5/0.3	N-93	-
PS-3989MT	5.1G	9.2/0.2	-	-

上記以外のPS品番については該当色がありません。

※1 DICカラーガイド<sup>®</sup>。DICカラーガイドはDIC株式会社の商標です。

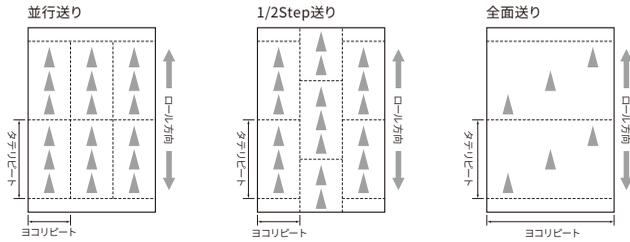
※2 マンセル値は測定機器(ミノルタ製カラーメーター)の差などによりデータが若干変わりますので、あくまで参考値としてご利用ください。

※3 日塗工、DICのカラーガイドの中から近似色を選びました。同色ではありませんので、あくまで参考情報としてご利用ください。フィルムの選定にあたってはサンプルにてご確認ください。

- ① 近似色表示は昼光色蛍光灯および自然光の下で目視による評価を実施しています。光源や環境により見え方が変わることがあります。
- ② 近似色表示は品番の重複があります。
- ③ 近似色表示は保証するものではありません。
- ④ 近似色の判断は当社の独自の判断によるものです。日本塗料工業会、DICは、当該判断に一切、関わっていません。

木目柄・石目柄リピートピッチ / もくり表

柄リピートの送りパターン



木目柄・石目柄のリピートについて

3M™ ダイノック™ フィルムの全ての柄にはリピートがありますが、リピートピッチは製造工程上のばらつきが避けられませんが、以下のリピートピッチの数値はあくまで参考値としてご利用ください。この数値をもとにした材料取りや裁断を行わないようご注意ください。横柄、大柄、抽象柄のものは、突き合わせ部の柄が一致せず連続したように見えません。

品番	木種	もくり	リピートピッチ (mm)		送りパターン
			タテ	ヨコ	
<b>Dry Wood ドライウッド(DW)</b>					
DW-1871MT	エルム	柁目	990	395	1/2step送り
DW-1873MT	メイプル	板目	1,280	1,200	1/2step送り
DW-1874MT	メイプル	板目	1,280	1,200	1/2step送り
DW-1875MT	チェスナット/栗	柁目	1,290	615	1/2step送り
DW-1875PV	チェスナット/栗	柁目	1,290	615	1/2step送り
DW-1876MT	チェスナット/栗	柁目	1,290	615	1/2step送り
DW-1877MT	オーク	板目	1,290	715	1/2step送り
DW-1878MT	オーク	板柁	1,290	590	1/2step送り
DW-1882MT	ウォールナット	板目	1,290	1,220	全面送り
DW-1883MT	オーク	板柁	1,280	640	1/2step送り
DW-1884MT	オーク	板柁	1,280	640	1/2step送り
DW-1885MT	アッシュ/タモ	板柁	1,280	685	1/2step送り
DW-1887MT	オーク	板柁	1,280	605	1/2step送り
DW-1888MT	オーク	板柁	1,280	605	1/2step送り
DW-1889MT	ウォールナット	板柁	1,290	780	1/2step送り
DW-1891MT	ウォールナット	板柁	1,290	780	1/2step送り
DW-1893MT	オーク	板目	1,285	590	1/2step送り
DW-1897MT	オーク	板目	1,285	590	1/2step送り
DW-1898MT	アッシュ/タモ	板柁	1,290	470	1/2step送り
DW-1899MT	ウォールナット	板柁	1,280	590	1/2step送り
DW-1900HMT	ウォールナット	〈横〉板柁	1,280	1,220	全面送り
DW-1901MT	チェリー	柁目	990	360	1/2step送り
DW-1902MT	チーク	板柁	1,290	620	1/2step送り
DW-1903PV	アッシュ/タモ	板柁	1,290	470	1/2step送り
DW-1993MT	オーク	柁目	1,290	975	1/2step送り
DW-1993PV	オーク	柁目	1,290	975	1/2step送り
DW-2197MT	ウォールナット	板柁	1,290	610	1/2step送り
DW-2197PV	ウォールナット	板柁	1,290	610	1/2step送り
DW-2198MT	ビーチ/ブナ	板柁	1,280	590	1/2step送り
DW-2199MT	オーク	板柁	1,280	745	1/2step送り
DW-2200MT	メイプル	板柁	1,280	515	1/2step送り
DW-2201MT	アッシュ/タモ	柁目	990	415	1/2step送り
DW-2202MT	チェリー	柁目	980	770	1/2step送り
DW-2203MT	ウォールナット	板柁	990	610	1/2step送り
DW-2204MT	オーク	板柁	990	605	1/2step送り
DW-2205MT	オーク	板目	1,280	1,220	全面送り
DW-2206MT	オーク	板目	1,280	875	1/2step送り
DW-2207MT	チェスナット/栗	柁目	1,290	495	1/2step送り
DW-2208MT	オーク	板柁	1,290	775	1/2step送り
DW-2208PV	オーク	板柁	1,290	775	1/2step送り
DW-2209MT	クスノキ	柁目	1,290	465	1/2step送り
DW-2210MT	オーク	ブランク	1,280	590	1/2step送り
DW-2211MT	ウォールナット	板目	1,290	1,220	全面送り
DW-2212MT	ウォールナット	板柁	1,290	605	1/2step送り
DW-2213MT	ウォールナット	板目	1,290	1,220	全面送り
DW-2214MT	ウォールナット	柁目	1,280	745	1/2step送り
DW-2215MT	ウォールナット	板柁	1,290	605	1/2step送り
DW-2216MT	クスノキ	柁目	1,290	465	1/2step送り
DW-2217MT	ウォールナット	板目	1,290	1,220	全面送り
DW-2218MT	ウォールナット	板柁	1,290	610	1/2step送り
DW-2219MT	バイン/ラーチ	板目	980	1,220	全面送り
DW-2221MT	ウォールナット	板柁	1,280	980	1/2step送り
DW-2222MT	ウォールナット	板柁	1,290	605	1/2step送り
DW-2223MT	オーク	板柁	1,290	775	1/2step送り
DW-2225MT	オーク	板柁	1,280	745	1/2step送り
DW-2229MT	スギ	板目	1,290	1,145	1/2step送り
DW-2470MT	オーク	柁目	1,280	750	1/2step送り
DW-2471MT	オーク	板柁	1,280	790	1/2step送り
DW-2472MT	オーク	板柁	1,280	790	1/2step送り
DW-2473MT	オーク	柁目	1,290	650	1/2step送り
DW-2474MT	ウォールナット	柁目	1,290	720	1/2step送り
DW-2475MT	チーク	板柁	1,290	635	1/2step送り
DW-2476MT	チェリー	板柁	980	605	1/2step送り
DW-2477MT	エルム	板目	1,290	690	1/2step送り
DW-2478MT	オーク	板柁	1,280	945	1/2step送り
DW-2479MT	チェスナット/栗	板目	1,290	1,220	全面送り
DW-2480MT	ウォールナット	板柁	1,280	625	1/2step送り
DW-2481MT	マホガニー	板目	1,280	1,220	全面送り
<b>Fine Wood ファインウッド(FW)</b>					
FW-232	アニグレ	柁目	970	410	1/2step送り
FW-233	ウォールナット	柁目	970	490	1/2step送り
FW-233AR	ウォールナット	柁目	970	490	1/2step送り

品番	木種	もくり	リピートピッチ (mm)		送りパターン
			タテ	ヨコ	
FW-234	チェリー	柁目	990	360	1/2step送り
FW-236	オーク	柁目	980	560	1/2step送り
FW-236AR	オーク	柁目	980	560	1/2step送り
FW-237	オーク	柁目	980	560	1/2step送り
FW-240	カリン	板柁	980	570	1/2step送り
FW-324	バルダオ	柁目	1,290	740	1/2step送り
FW-327	ビーチ/ブナ	板柁	1,290	615	1/2step送り
FW-330	ウォールナット	板目	1,280	580	1/2step送り
FW-332	ウォールナット	板目	1,280	400	1/2step送り
FW-336	アッシュ/タモ	板柁	1,290	470	1/2step送り
FW-337	アッシュ/タモ	板柁	1,290	470	1/2step送り
FW-337AR	アッシュ/タモ	板柁	1,290	470	1/2step送り
FW-338	ウォールナット	柁目	960	580	並行送り
FW-338AR	ウォールナット	柁目	960	580	並行送り
FW-502	ウォールナット	柁目	990	300	1/2step送り
FW-510	ウォールナット	柁目	990	300	1/2step送り
FW-606H	ゼブラウッド	〈横〉柁目	790	935	並行送り
FW-607H	ゼブラウッド	〈横〉柁目	790	935	並行送り
FW-608H	ウォールナット	〈横〉柁目	970	1,220	全面送り
FW-609H	ウォールナット	〈横〉柁目	970	1,220	全面送り
FW-613	ウォールナット	板柁	990	515	1/2step送り
FW-625	オーク	柁目	980	310	1/2step送り
FW-625AR	オーク	柁目	980	310	1/2step送り
FW-627	オーク	柁目	1,280	580	1/2step送り
FW-640	桐	柁目	980	335	1/2step送り
FW-641	バイン/ラーチ	柁目	830	315	1/2step送り
FW-650	ウォールナット	柁目	960	580	並行送り
FW-651	ウォールナット	板目	1,290	590	1/2step送り
FW-655	チェリー	板目	990	600	1/2step送り
FW-656	ゼブラウッド	柁目	970	350	1/2step送り
FW-677	マホガニー	柁目	830	295	1/2step送り
FW-788	オーク	柁目	990	300	1/2step送り
FW-795	ウォールナット	柁目	990	300	1/2step送り
FW-886	マホガニー	柁目	970	460	1/2step送り
FW-887	マホガニー	柁目	970	460	1/2step送り
FW-888	アニグレ	柁目	990	235	1/2step送り
FW-1021	ウォールナット	板目	990	395	1/2step送り
FW-1022	ウォールナット	板柁	1,280	590	1/2step送り
FW-1022AR	ウォールナット	板柁	1,280	590	1/2step送り
FW-1023	ウォールナット	板柁	1,280	590	1/2step送り
FW-1039H	チーク	〈横〉柁目	1,280	1,220	全面送り
FW-1113	ウォールナット	柁目	1,280	530	1/2step送り
FW-1121H	ウォールナット	〈横〉板柁	1,280	1,220	全面送り
FW-1122	ウォールナット	柁目	970	385	1/2step送り
FW-1122AR	ウォールナット	柁目	970	385	1/2step送り
FW-1123	ウォールナット	柁目	1,280	525	1/2step送り
FW-1124	チーク	柁目	1,280	645	1/2step送り
FW-1125	チーク	柁目	990	470	1/2step送り
FW-1127	オーク	板目	990	395	1/2step送り
FW-1129	オーク	柁目	1,290	975	1/2step送り
FW-1129AR	オーク	柁目	1,290	975	1/2step送り
FW-1130H	オーク	〈横〉柁目	980	1,220	全面送り
FW-1135	ローズウッド	柁目	990	470	1/2step送り
FW-1136H	ローズウッド	〈横〉柁目	990	940	並行送り
FW-1138	ホウノキ	柁目	1,290	1,220	全面送り
FW-1138AR	ホウノキ	柁目	1,290	1,220	全面送り
FW-1207	ウォールナット	柁目	960	580	並行送り
FW-1208	ウォールナット	柁目	960	580	並行送り
FW-1211	バーチ	板柁	1,290	470	並行送り
FW-1212	バーチ	板柁	1,290	470	並行送り
FW-1214	エルム	柁目	990	885	並行送り
FW-1215	エルム	柁目	990	885	並行送り
FW-1216	エルム	柁目	990	885	並行送り
FW-1217	チェスナット/栗	板柁	1,290	680	1/2step送り
FW-1255	オーク	板柁	1,290	460	1/2step送り
FW-1256	オーク	板柁	1,290	460	1/2step送り
FW-1256PV	オーク	板柁	1,290	460	1/2step送り
FW-1257	オーク	板柁	1,290	460	1/2step送り
FW-1258	アッシュ/タモ	板柁	1,285	395	1/2step送り
FW-1259	アッシュ/タモ	板柁	1,285	395	1/2step送り
FW-1261	メイプル	板柁	1,290	670	1/2step送り
FW-1262	メイプル	板柁	1,290	670	1/2step送り
FW-1262PV	メイプル	板柁	1,290	670	1/2step送り

品番	木種・石種	もくり	リピートピッチ(mm)		送りパターン
			タテ	ヨコ	
FW-1265	エルム	板柱	980	710	1/2step送り
FW-1266	エルム	板柱	980	710	1/2step送り
FW-1272	チーク	柱目	1,290	740	1/2step送り
FW-1273	チーク	柱目	1,290	740	1/2step送り
FW-1279	チェリー	柱目	990	360	1/2step送り
FW-1280	チェリー	柱目	990	360	1/2step送り
FW-1280AR	チェリー	柱目	990	360	1/2step送り
FW-1282	チェリー	柱目	790	395	1/2step送り
FW-1283	チェリー	柱目	810	400	1/2step送り
FW-1285	オーク	板柱	1,085	575	1/2step送り
FW-1286	オーク	板柱	1,085	575	1/2step送り
FW-1291	オーク	柱目	990	455	1/2step送り
FW-1293	アッシュ/タモ	板柱	1,290	680	1/2step送り
FW-1293AR	アッシュ/タモ	板柱	1,290	680	1/2step送り
FW-1294	アッシュ/タモ	板柱	1,290	680	1/2step送り
FW-1294AR	アッシュ/タモ	板柱	1,290	680	1/2step送り
FW-1296	アッシュ/タモ	板柱	1,290	650	1/2step送り
FW-1302	チーク	板柱	1,290	600	1/2step送り
FW-1306	オーク	プランク	1,290	640	1/2step送り
FW-1307	パイン/ラーチ	板目	1,290	750	1/2step送り
FW-1331	ウォールナット	板目	1,280	400	1/2step送り
FW-1735H	ウォールナット	プランク	1,280	915	並行送り
FW-1737	チェリー	柱目	810	400	1/2step送り
FW-1738	チェリー	柱目	810	400	1/2step送り
FW-1743	ウォールナット	板目	970	410	1/2step送り
FW-1744	ウォールナット	板目	970	410	1/2step送り
FW-1746	エルム	柱目	1,000	485	1/2step送り
FW-1751	ウォールナット	板柱	1,280	610	1/2step送り
FW-1755	ウォールナット	柱目	1,290	740	1/2step送り
FW-1757	デザインウッド	柱目	990	355	1/2step送り
FW-1761	デザインウッド	デザイン	990	1,220	全面送り
FW-1765	オーク	板目	1,284	590	1/2step送り
FW-1766	オーク	板目	1,284	590	1/2step送り
FW-1767	オーク	板目	1,284	590	1/2step送り
FW-1770	オーク	柱目	1,290	640	1/2step送り
FW-1801	ウォールナット	板柱	1,290	685	1/2step送り
FW-1805	チーク	柱目	990	395	1/2step送り
FW-1970	パイン/ラーチ	板目	990	600	1/2step送り
FW-1972	アッシュ/タモ	板目	990	455	1/2step送り
FW-1974	イベ	板柱	1,285	590	1/2step送り
FW-1975	イベ	板柱	1,285	590	1/2step送り
FW-1976	チェスナット/栗	柱目	1,290	615	1/2step送り
FW-1977	チェスナット/栗	柱目	1,290	615	1/2step送り
FW-1977PV	チェスナット/栗	柱目	1,290	615	1/2step送り
FW-1978	ヒッコリー	板目	990	790	1/2step送り
FW-1979	ヒッコリー	板目	990	1,220	全面送り
FW-1981	ヒノキ	柱目	1,290	790	1/2step送り
FW-1983	ウォールナット	板柱	1,280	980	1/2step送り
FW-1986	オーク	柱目	1,285	395	1/2step送り
FW-1987	オーク	柱目	1,285	395	1/2step送り
FW-1988	チェスナット/栗	柱目	1,290	615	1/2step送り
FW-2420	オーク	板目	990	1,220	全面送り
FW-2421	オーク	板目	990	1,220	全面送り
FW-2422	エルム	柱目	990	395	1/2step送り
FW-2423	オーク	柱目	970	430	1/2step送り
FW-2424	オーク	板目	1,280	1,220	全面送り
FW-2425	パイン/ラーチ	プランク	1,290	1,220	全面送り
FW-2426	オーク	ヘリンボーン	980	1,220	全面送り
FW-2427	ウォールナット	柱目	1,290	1,220	全面送り
FW-7006	ウォールナット	板柱	830	425	1/2step送り
FW-7007	チーク	柱目	980	460	1/2step送り
FW-7008	ウォールナット	板目	1,290	1,220	全面送り
FW-7009	ウォールナット	板目	1,290	1,220	全面送り
FW-7011	クスノキ	柱目	1,280	780	1/2step送り
FW-7011AR	クスノキ	柱目	1,280	780	1/2step送り
FW-7015	チーク	板目	1,280	470	1/2step送り
FW-7017	オーク	柱目	1,280	315	1/2step送り
FW-7017AR	オーク	柱目	1,280	315	1/2step送り
<b>Metallic Wood メタリックウッド(MW)</b>					
MW-777	エボニー/コクタン	柱目	830	395	1/2step送り
MW-1416	デザインウッド	柱目	1,285	1,220	全面送り
MW-1418	レッドウッド	柱目	830	600	1/2step送り
MW-1419	レッドウッド	柱目	830	600	1/2step送り
MW-1832	オーク	板目	990	1,220	全面送り
<b>Premium Wood プレミアムウッド(PW)</b>					
PW-2305MT	ヒッコリー	板柱	990	1,220	全面送り
PW-2306MT	チェスナット/栗	板柱	990	1,220	全面送り
PW-2307MT	オーク	板柱	990	1,220	全面送り
PW-2308MT	オーク	板柱	990	1,220	全面送り
PW-2309MT	オーク	板柱	990	1,220	全面送り
PW-2310MT	オーク	板柱	990	1,220	全面送り
PW-2311MT	オーク	板柱	990	1,220	全面送り
PW-2312MT	ウォールナット	板柱	990	1,220	全面送り
PW-2313MT	ウォールナット	板柱	990	1,220	全面送り
PW-2314MT	ウォールナット	板柱	990	1,220	全面送り
PW-2315MT	ウォールナット	板柱	990	1,220	全面送り
PW-2316MT	エルム	板柱	990	1,220	全面送り
PW-2319MT	ウォールナット	板柱	990	1,220	全面送り
PW-2320MT	ウォールナット	柱目	990	1,220	全面送り

品番	木種・石種	もくり	リピートピッチ(mm)		送りパターン
			タテ	ヨコ	
PW-2321MT	ウォールナット	柱目	990	1,220	全面送り
PW-2322MT	ウォールナット	柱目	990	1,220	全面送り
PW-2323MT	オーク	柱目	990	1,220	全面送り
PW-2324MT	オーク	柱目	990	1,220	全面送り
PW-2325MT	チーク	板目	990	1,220	全面送り
PW-2326MT	オーク	柱目	990	630	1/2step送り
PW-2327MT	ハワイアンコア	板目	1,285	1,220	全面送り
PW-2328MT	マホガニー	柱目	990	1,220	全面送り
<b>Wood Grain ウッドグレイン(WG)</b>					
WG-156	アッシュ/タモ	板柱	1,300	595	1/2step送り
WG-157	チーク	板柱	980	345	1/2step送り
WG-166	オーク	板柱	1,300	600	1/2step送り
WG-247	シカモア	柱目	990	420	1/2step送り
WG-250	シルバーハート	板柱	1,300	415	1/2step送り
WG-256	オーク	柱目	980	310	1/2step送り
WG-364	ブピンガ	柵	990	295	1/2step送り
WG-364GN	ブピンガクロス	柵	990	295	1/2step送り
WG-376	オーク	柱目	1,280	580	1/2step送り
WG-417	デザインウッド	デザイン	640	465	1/2step送り
WG-428	デザインウッド	デザイン	640	465	1/2step送り
WG-453	ヒノキ	柱目	970	230	1/2step送り
WG-467	アッシュ/タモ	板柱	1,300	555	1/2step送り
WG-629	チェリー	柱目	970	315	1/2step送り
WG-657	デザインウッド	デザイン	640	465	1/2step送り
WG-664	エボニー/コクタン	柱目	830	395	1/2step送り
WG-693	プリマベラ	柱目	980	395	1/2step送り
WG-695	オーク	板柱	980	610	1/2step送り
WG-696	オーク	板柱	980	610	1/2step送り
WG-697	オーク	板柱	1,300	600	1/2step送り
WG-699	ペア	板柱	970	380	1/2step送り
WG-709	シカモア	板柱	780	595	並行送り
WG-763	バーズアイメイプル	柵	810	420	1/2step送り
WG-763GN	バーズアイメイプル	柵	810	420	1/2step送り
WG-831	メイプル	柱目	820	180	1/2step送り
WG-832	メイプル	柱目	970	265	1/2step送り
WG-833	メイプル	柱目	970	265	1/2step送り
WG-835	メイプル	柱目	990	445	1/2step送り
WG-836	メイプル	柱目	990	445	1/2step送り
WG-837	メイプル	柱目	990	445	1/2step送り
WG-841	アルダー	柱目	1,290	445	1/2step送り
WG-845	ヒノキ	柱目	980	275	1/2step送り
WG-846	スギ	柱目	660	780	並行送り
WG-854	オーク	柱目	980	560	1/2step送り
WG-865	チェリー	板目	1,300	600	1/2step送り
WG-877	チェリー	柱目	970	385	1/2step送り
WG-878	チェリー	柱目	970	385	1/2step送り
WG-879	メイプル	柱目	970	460	1/2step送り
WG-943	オーク	板柱	1,280	690	1/2step送り
WG-947	アッシュ/タモ	板柱	1,290	470	1/2step送り
WG-960	アッシュ/タモ	板柱	1,290	470	1/2step送り
WG-964	オーク	板柱	1,280	590	1/2step送り
WG-1044	エルム	板柱	980	710	1/2step送り
WG-1046	エルム	板柱	980	710	1/2step送り
WG-1050	オーク	柱目	1,280	590	1/2step送り
WG-1058	チェリー	板目	1,290	710	1/2step送り
WG-1067	ブラム	板柱	970	605	1/2step送り
WG-1070	エボニー/コクタン	柱目	640	60	1/2step送り
WG-1140	オーク	板柱	1,290	620	1/2step送り
WG-1141	チーク	板柱	1,290	620	1/2step送り
WG-1141PV	チーク	板柱	1,290	620	1/2step送り
WG-1142	チェリー	板目	990	600	1/2step送り
WG-1143	アッシュ/タモ	柱目	1,290	1,220	全面送り
WG-1144	オーク	板柱	990	290	1/2step送り
WG-1146	マホガニー	柱目	1,280	600	1/2step送り
WG-1147	カリン	柱目	790	450	並行送り
WG-1196	ブラックリンバ	柱目	990	195	1/2step送り
WG-1219	オーク	柱目	990	300	1/2step送り
WG-1220	オーク	柱目	990	300	1/2step送り
WG-1221	オーク	柱目	990	300	1/2step送り
WG-1336	ティネオ	柱目	1,290	580	1/2step送り
WG-1337	ティネオ	柱目	1,290	580	1/2step送り
WG-1339	オーク	柱目	990	590	並行送り
WG-1340	オーク	柱目	990	590	並行送り
WG-1342	オーク	柱目	990	590	並行送り
WG-1343	アッシュ/タモ	柱目	990	295	並行送り
WG-1344	アッシュ/タモ	柱目	990	295	並行送り
WG-1346	アッシュ/タモ	柱目	990	295	並行送り
WG-1348	アッシュ/タモ	柱目	990	295	並行送り
WG-1353	アッシュ/タモ	柱目	990	295	並行送り
WG-1358	オーク	柱目	990	605	1/2step送り
WG-1360	チェリー	柱目	970	385	1/2step送り
WG-1364	チェリー	柱目	970	385	1/2step送り
WG-1365	ウォールナット	板柱	990	415	1/2step送り
WG-1368	ウォールナット	板柱	990	415	1/2step送り
WG-1369	ウォールナット	板柱	990	415	1/2step送り
WG-1370	ウォールナット	板柱	990	415	1/2step送り
WG-1371	ウォールナット	板柱	990	415	1/2step送り
WG-1373	ウォールナット	板柱	990	415	1/2step送り
WG-1375	チェリー	板目	1,290	710	1/2step送り

品番	木種・石種	もくり	リピートピッチ(mm)		送りパターン
			タテ	ヨコ	
WG-1703	ウォールナット	梃目	1,280	460	1/2step送り
WG-1704	ウォールナット	梃目	1,280	460	1/2step送り
WG-1705	ウォールナット	梃目	1,280	460	1/2step送り
WG-1708	ウォールナット	板梃	1,280	1,220	全面送り
WG-1709	ウォールナット	梃目	980	445	1/2step送り
WG-1709PV	ウォールナット	梃目	980	445	1/2step送り
WG-1710	オーク	梃目	1,290	690	1/2step送り
WG-1711GN	シカモア	梃目	990	420	1/2step送り
WG-1812	シナ	梃目	990	295	1/2step送り
WG-1814	メイプル	梃目	990	445	1/2step送り
WG-1815	チェリー	梃目	990	275	1/2step送り
WG-1835	オーク	板目	990	475	1/2step送り
WG-1836	ウォールナット	梃目	1,280	680	1/2step送り
WG-1837	ウォールナット	梃目	1,280	680	1/2step送り
WG-1838	オーク	梃目	1,280	610	1/2step送り
WG-1840	ウォールナット	梃目	1,280	1,220	全面送り
WG-1841	ウォールナット	梃目	1,280	640	1/2step送り
WG-1845	チェリー	梃目	970	385	1/2step送り
WG-1846	チェリー	梃目	970	385	1/2step送り
WG-1848	ウォールナット	梃目	990	450	1/2step送り
WG-2019	ウォールナット	板梃	990	415	1/2step送り
WG-2033	ウォールナット	板梃	990	415	1/2step送り
WG-2041	ウォールナット	板梃	990	415	1/2step送り
WG-2042	ウォールナット	板梃	990	415	1/2step送り
WG-2047	オーク	梃目	990	590	並行送り
WG-2049	オーク	梃目	990	590	並行送り
WG-2071	チェスナット/栗	梃目	1,290	615	1/2step送り
WG-2073	アッシュ/タモ	板梃	980	455	1/2step送り
WG-2075	アッシュ/タモ	板梃	980	455	1/2step送り
WG-2076	オーク	ブランク	1,285	590	並行送り
WG-2078	パイン/ラーチ	ブランク	980	1,220	全面送り
WG-2082H	ウォールナット	〈横〉梃目	990	935	並行送り
WG-2083H	ウォールナット	〈横〉梃目	990	935	並行送り
WG-2084H	ウォールナット	〈横〉梃目	990	935	並行送り
WG-2085	オーク	板目	990	605	1/2step送り
WG-2115	オーク	梃目	990	590	並行送り
WG-2246	ベア	板目	990	415	1/2step送り
WG-2430	オーク	板梃	1,280	700	1/2step送り
WG-2431	オーク	板梃	1,280	700	1/2step送り
WG-2432	オーク	板梃	1,280	700	1/2step送り
WG-2433	オーク	板梃	1,280	700	1/2step送り
WG-2434	オーク	板梃	1,280	700	1/2step送り
WG-2440	オーク	梃目	1,280	710	1/2step送り
WG-2441	オーク	梃目	1,280	710	1/2step送り
WG-2442	オーク	梃目	1,280	710	1/2step送り
WG-2443	オーク	梃目	1,280	710	1/2step送り
WG-2444	オーク	梃目	1,280	710	1/2step送り
WG-2450	ウォールナット	板梃	1,290	815	1/2step送り
WG-2451	ウォールナット	板梃	1,290	815	1/2step送り
WG-2452	ウォールナット	板梃	1,290	815	1/2step送り
WG-2453	ウォールナット	板梃	1,290	815	1/2step送り
WG-2454	ウォールナット	板梃	1,290	815	1/2step送り
WG-2460	ウォールナット	梃目	1,290	925	1/2step送り
WG-2461	ウォールナット	梃目	1,290	925	1/2step送り
WG-2462	ウォールナット	梃目	1,290	925	1/2step送り
WG-2463	ウォールナット	梃目	1,290	925	1/2step送り
WG-2464	ウォールナット	梃目	1,290	925	1/2step送り
WG-2707	ゼブラウッド	梃目	990	295	1/2step送り
WG-2839	アッシュ/タモ	梃目	990	295	並行送り
WG-2862	ウォールナット	板梃	990	415	1/2step送り
WG-2944	オーク	梃目	990	590	並行送り
WG-7022	チーク	板目	1,280	470	1/2step送り
WG-7024	カリン	板目	1,280	550	1/2step送り
<b>Stone ストーン(ST)</b>					
ST-736AR	マーブル	—	840	1,220	全面送り
ST-1586	グリジオカルニコ	—	990	935	1/2step送り
ST-1587	グリジオカルニコ	—	990	935	1/2step送り
ST-1588	アラベスカート	—	990	935	1/2step送り
ST-1828	石化木	—	1,280	755	1/2step送り
ST-1829	石化木	—	1,280	755	1/2step送り
ST-1831	マーブル	—	1,280	1,220	全面送り
ST-1911MT	サンドストーン	—	515	935	1/2step送り
ST-1914MT	マーブル	—	990	935	1/2step送り
ST-1914AR	マーブル	—	990	935	1/2step送り
ST-1915MT	サンドストーン	—	515	935	1/2step送り
ST-1918MT	テラゾー	—	665	470	1/2step送り
ST-1919MT	サンドストーン	—	1,285	395	1/2step送り
ST-1919AR	サンドストーン	—	1,285	395	1/2step送り

品番	木種・石種	もくり	リピートピッチ(mm)		送りパターン
			タテ	ヨコ	
ST-1920MT	グリジオカルニコ	—	990	935	1/2step送り
ST-1927MT	マーブル	—	990	935	1/2step送り
ST-2170MT	ライムストーン	—	970	915	並行送り
ST-2171MT	チェッポ(堆積岩)	—	1,290	1,220	全面送り
ST-2171AR	チェッポ(堆積岩)	—	1,290	1,220	全面送り
ST-2530MT	オニックス	—	1,280	1,220	全面送り
ST-2531MT	マーブル	—	990	1,220	全面送り
ST-2532MT	マーブル	—	1,280	905	1/2step送り
ST-2533MT	クォーツサイト	—	1,290	1,220	全面送り
ST-2534MT	マーブル	—	980	1,220	全面送り
ST-2535MT	マーブル	—	1,280	1,220	全面送り
ST-2536MT	マーブル	—	1,280	1,220	全面送り
ST-2537MT	マーブル	—	980	1,220	全面送り
ST-2538MT	マーブル	—	1,280	1,220	全面送り
ST-2539	テラゾー	—	640	590	1/2step送り
ST-2540MT	テラゾー	—	1,290	1,220	全面送り
ST-2541MT	ライムストーン	—	990	1,220	全面送り
ST-2542MT	トラバーチン	—	990	1,220	全面送り

### 3M™ ダイノック™ フィルム 横印刷シリーズ※

3M™ ダイノック™ フィルムのドライウッド・ファインウッド・ウッドグレイシリーズには木目柄の横柄に対応した「横印刷シリーズ」があります。木目柄の印刷方向を「縦」から「横」に変えることにより、木目横柄が簡単に施工できるようになりました。

#### 横印刷について

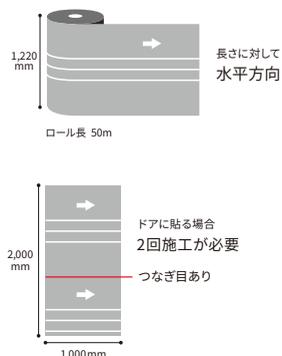
通常はロール巻きの方向(縦)に木目柄が印刷されていますが、横印刷シリーズは柄が横方向に印刷されています。そのため、通常の木目柄のようにつなぎ合わせる必要がありません。例えばドアを横柄にする場合、つなぎ合わせによる材料ロスを出すことなく、1枚のシートで貼ることが可能です。

※横印刷シリーズは品番の番号末尾に“H”がついています。

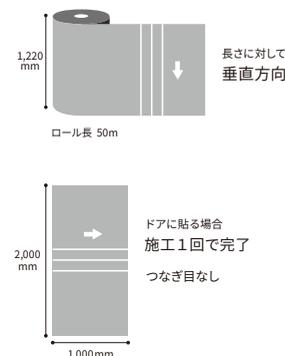
以下の品番は横印刷に対応する縦印刷仕様もあります。

DW-1900HMT (横) → DW-1899MT (縦)	FW-1121H (横) → FW-1022 (縦)
FW-608H (横) → FW-1123 (縦)	FW-1130H (横) → FW-1129 (縦)
FW-609H (横) → FW-1113 (縦)	FW-1136H (横) → FW-1135 (縦)
FW-1039H (横) → FW-1124 (縦)	FW-609HEXR (横) → FW-1113EXR (縦)

#### ■通常の印刷方向(木目柄)の場合



#### ■横印刷シリーズ(木目柄)の場合



### お日様マーク変更表

追加	☀	FE-1967	ME-1961	ME-1997	ME-2020	ME-2022	ME-2023	ME-2024	ME-2025	ME-2027	NU-2009	NU-2010
	☀	FA-1962	FW-1970	FW-1979	FW-1986	WG-2075						

☀ 屋外の垂直面に使用した場合、約3-5年の屋外耐候性\*を有します。☀ 屋外の垂直面に使用した場合、約3-5年の耐候性\*を有しますが、屋外に面した塩ビ鋼板下地には使用しないでください。  
 ※ 耐候性は使用環境などの影響を受けます。耐候年数を保証するものではありません。



## 3M™ ダイノック™ フィルム 消毒薬の使用ガイドライン

3M™ ダイノック™ フィルムを消毒、清掃する際は、薬剤をウェス等に取りフィルムを拭いてください。

主な薬剤に対する耐薬品性は以下の表のとおりです。

	薬剤名（厚生労働省の情報をもとに選択）		シリーズ名
	70%消毒用エタノール	0.1%（1000ppm）次亜塩素酸ナトリウム液	
スタンダード製品	◎	◎	AE, CA, CH, CN, ET, FA, FE, FW, HS, LE, LW, LZ, ME, MW, NU, PA, PC, PG, PS, PT, RT, SI, ST, TE, WG
MT シリーズ	◎	◎ ※一部の品番は○	末尾がMTの品番 ※○該当品番は、DW-MT, PS-1870MT, AE-MT, NU-MT, ST-MT, SU-MT
抗ウイルス・抗菌シリーズ	△	◎	末尾がPVの品番
AR シリーズ	◎	○	末尾がARの品番
NEO シリーズ	◎	◎	末尾がNEO, TILの品番、冒頭がFLEの品番

◎:変色や光沢変化がありません。

○:濃度が濃い場合や頻繁に長期間清掃を繰り返すと、変色、光沢変化、表面劣化が生じる場合があります。

△:光沢変化する場合があります。

除菌性能、ウイルス除去性能を示すものではありません。

社内での実験結果であり、保証事項ではありません。

消毒用エタノールは、市販消毒薬の70%消毒用エタノール原液です。

次亜塩素酸ナトリウム液は、家庭用漂白剤（原液で6%次亜塩素酸ナトリウム）を希釈したものです。

これらの薬剤は、厚生労働省の情報をもとに選択しました。

### 注意事項

- ・使用する薬剤は用法用量に従って希釈してください。
- ・消毒や清掃の際に、薬剤により汚れが落ちて周囲と差が出たり、ムラになって見えたりする可能性がありますのでご注意ください。
- ・強く拭くと表面に傷を付けることがありますので、軽く拭いてください。
- ・消毒用エタノールをMTシリーズに直接つけると跡が残る場合があります。
- ・次亜塩素酸ナトリウム液をMTシリーズ、ARシリーズに直接つけると跡が残る場合があります。
- ・次亜塩素酸ナトリウム液は、消毒の効果が発揮したのち水で拭き取ってください。放置すると固形成分が固着する場合があります。
- ・次亜塩素酸ナトリウム液は、フィルムの品番によってはフィルム表面の凹凸（エンボス）に入り込んで、水やアルコールで十分に拭き取りきれず、繰り返しの使用により光沢変化、表面劣化が生じる可能性があります。
- ・次亜塩素酸ナトリウム液をAM、VMシリーズに用いると、変色する可能性があります。消毒用アルコールをご使用ください。
- ・次亜塩素酸ナトリウム液の銘柄によっては、跡が残る可能性がありますので、目立ちにくい場所で試し、跡が残らないことをご確認ください。
- ・一般に、香料や着色料が入った薬剤は、変色の恐れがあるため、ご注意ください。
- ・上記耐薬品性能は、市販の製品を購入して評価したものです。各製品の改良などによる組成の変更があった場合は結果が異なる可能性があります。

一般的なメンテナンス方法についてはP.9「メンテナンス・清掃方法」をご参照ください。

## Functional Products

- 25 3M™ ダイノック™ フィルム  
ARシリーズ キズ防止フィルム
- 3M™ ダイノック™ フィルム  
抗ウイルス・抗菌シリーズ
- 26 3M™ ダイノック™ フィルム  
NEOシリーズ 水廻り用フィルム
- 27 3M™ ダイノック™ フィルム  
EXRシリーズ 屋外耐候性フィルム
- 3M™ ダイノック™ フィルム  
ホワイトボードシリーズ
- 28 3M™ ダイノック™ フィルム  
DGシリーズ デザインガラスフィルム
- 3M™ ダイノック™ フィルム  
DPFシリーズ プロテクトフィルム



製品説明書 取扱説明書

ARシリーズの製品特性

技術データ

特性	試験方法	結果	
接着力	幅25mm、長さ180mmの帯状のフィルム切片をりん酸塩処理電気亜鉛めっき鋼板に貼り付け、48時間放置。その後、引張試験機を用い、引張速度300mm/分で180°方向に引き剥がしたときの接着力を測定。	20N以上 (25mm幅)	
耐熱性	アルミニウム板に貼り付け、65°Cに連続30日間放置後の剥離の有無を確認。	剥離などの異常なし	
耐湿性	アルミニウム板に貼り付け、40°C、95%RHの恒温恒湿試験機に30日間放置後の剥離の有無を確認。	剥離などの異常なし	
耐低温衝撃性	1mm厚のアルミニウム板にフィルムを貼り付け、ガードナー衝撃試験機を用い、5°Cの環境下で907gの重りを12.7cmの高さから落下。	フィルムの割れ発生せず	
鉛筆硬度	JIS K5600-5-4 (荷重750g) に準拠し、9H(硬)⇔6B(軟)17階で評価。	9H	
耐溶剤・化学薬品性	アルミニウム板またはアクリル板に貼り付け、各薬品に所定時間浸漬し、目視で状態を評価する。	水 (24時間)	異常なし
		10% 塩酸 (24時間)	異常なし
		10% 水酸化ナトリウム水溶液 (24時間)	変質または剥離
		エタノール (24時間)	変質または剥離
		酢酸エチル (5分)	変質または剥離
		メチルエチルケトン (5分)	変質または剥離
耐汚染性	表面に以下の物質を24時間接触後、水で拭き取った後の表面の光沢差/色差を観察する。 (食品類)・コーヒー・紅茶・コーラ・ワイン・しょうゆ・食酢 (薬品類)・塩水 (1%)・アンモニア水 (10%)・過酸化水素水 (3%)・エチルアルコール (50%)	トルエン (5分)	変質または剥離
			水拭き後に異常がない。

試験条件を明記していないものは、すべて20°C、65%RHでの試験結果です。代表的な値であり保証値ではありません。また、予告なく変更する場合があります。試験方法は当社独自の方法です。JISに基づく試験方法とは異なります。



製品説明書 技術資料

抗ウイルス・抗菌性能について

評価結果

抗ウイルス

実施した全ての評価において、抗ウイルス活性値2.0以上。

抗ウイルス活性値が2.0以上の場合に抗ウイルス効果があると判断されます。  
抗ウイルス活性値2.0以上は無加工試験片と比べたウイルスの減少率が99%以上であることを表します。

試験ウイルス	試験前処理方法※1	24時間後の残存ウイルス量 (PFU/cm2)※2 の常用対数平均値		抗ウイルス活性値 [R] ※3
		抗ウイルス無加工品 [Ut]	抗ウイルス加工品 [At]	
ウイルスA (エンベロープあり)	前処理Ⅰ	5.18	< 0.80	≥ 4.3
	前処理Ⅱ	5.18	< 0.80	≥ 4.3
ウイルスB (エンベロープなし)	前処理Ⅰ	5.78	1.43	4.3
	前処理Ⅱ	5.76	1.63	4.1

抗菌

実施した全ての評価において、抗菌活性値2.0以上。

抗菌活性値が2.0以上の場合に抗菌効果があると判断されます。  
抗菌活性値2.0以上は無加工試験片と比べた菌の増殖抑制率が99%以上であることを表します。

試験菌	試験前処理方法※1	24時間後の生菌数の常用対数平均値		抗菌活性値 [R] ※4
		抗ウイルス無加工品 [Ut]	抗ウイルス加工品 [At]	
菌C	前処理Ⅰ	2.31	< -0.20	2.5
	前処理Ⅱ	3.91	< -0.20	4.1
菌D	前処理Ⅰ	4.12	< -0.20	4.3
	前処理Ⅱ	3.28	< -0.20	3.4

※1 前処理Ⅰ：耐水性試験区分0…水への浸漬を実施せず  
前処理Ⅱ：耐光性試験区分1…キセノンアーク灯耐候性試験機で10時間照射  
※2 残存ウイルス量 (PFU/cm<sup>2</sup>) はブラック測定法により測定。

※3 抗ウイルス活性値 [R] は下記のように算出。  
R = Ut - At  
R 抗ウイルス活性値  
Ut 抗ウイルス無加工品試験片の24時間後の残存ウイルス量の常用対数平均値  
At 抗ウイルス加工品試験片の24時間後の残存ウイルス量の常用対数平均値

※4 抗菌活性値 [R] は下記のように算出。  
R = Ut - At  
R 抗菌活性値  
Ut 抗ウイルス無加工品試験片の24時間後の生菌数の常用対数平均値  
At 抗ウイルス加工品試験片の24時間後の生菌数の常用対数平均値

### 3M™ ダイノック™ フィルム 抗ウイルス・抗菌 シリーズの注意事項

- ・左記試験データは3M™ ダイノック™ フィルム 抗ウイルス・抗菌 シリーズの実測値であり保証値ではありません。また、実際の使用環境で同様の効果を保証するものではありません。
- ・試験結果は特定のウイルス・菌を対象としたものであり、すべてのウイルス・菌への効果を示すものではありません。
- ・抗ウイルス・抗菌シリーズは医薬品ではありません。
- ・抗ウイルス・抗菌シリーズは病気の治療や予防を目的としたものではありません。また、感染予防を保証するものではありません。
- ・抗ウイルス・抗菌シリーズには空気中のウイルス・菌の吸着を促進したり、減少させたりする効果はありません。表面に付着したウイルス・菌に効果を発揮します。
- ・抗ウイルス・抗菌 シリーズは抗菌製品技術協議会 (SIAA) の安全性基準に適合しています。

ISO 21702 抗ウイルス加工  
製品上の特定ウイルスの数を減少させます  
無機系・印刷  
表面層

ISO 22196 抗菌加工  
無機系・印刷  
表面層

SIAAマークはISO21702法(抗ウイルス)、ISO22196法(抗菌)により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。  
登録番号: JP0613289X0001L(抗ウイルス)  
登録番号: JP0123289X0001H(抗菌)

## 3M™ ダイノック™ フィルム NEOシリーズ (水廻り用フィルム)

本誌P.11にて全品番のチップを掲載しています。  
その他技術データの詳細についてはこちらをご覧ください。▶



その他技術資料

### 抗菌性

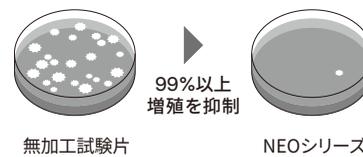
- <評価方法>
- ・JIS Z 2801:2012
  - ・フィルムの表面へ菌Aまたは菌Bを滴下し、35°Cで24時間保存後の生菌数を測定し、抗菌活性値を算出します。
  - ・無加工試験片としてポリエチレンフィルムを使用しました。

<評価結果>

試験菌	抗菌活性値
菌 A	2.0以上
菌 B	

- ・抗菌活性値が2.0以上の場合に抗菌効果があると判断されます。
- ・3M™ ダイノック™ フィルムは医薬品ではありません。病気の治療や予防を目的としたものではありません。
- ・NEOシリーズの代表的な製品の試験結果であり、保証するものではありません。
- ・日本国外では対象国の法令等によって販売・使用が制限される場合があります。

### 無加工試験片とNEOシリーズの比較イメージ



### カビ抵抗性

試験用寒天平板培地上に30mm×30mmの試験片を置き、表面にカビを接種後、温度29°C、相対湿度95%以上で4週間培養し、カビの発育状態を評価する。

	粘着面
NEOシリーズ	肉眼および顕微鏡下でカビの発育は認められない

JIS Z 2911:2018 付属書A(規定)プラスチック製品の試験 方法A  
NEOシリーズの代表的な製品の試験結果であり、保証するものではありません。

### 技術データ

	試験方法	結果
寸法安定性	200mm × 200mm のアルミニウム板に貼り付けた 150mm × 150mm のフィルムの中央に、100mm × 100mm のクロスカットを入れ、65°Cに 48 時間放置した後、クロスカット部の最大隙間を測定	0.3mm
耐摩耗性	JIS K7204 の規定に準拠した摩耗試験(摩耗輪 CS-17、1kg) を実施し、外観を確認	4,000 回転で絵柄模様変化無 床用は 14,000 回転で絵柄模様変化無
耐低温衝撃性	1mm 厚のアルミニウム板にフィルムを貼り付けガードナー衝撃試験を用い、5°Cの環境下で 907g の重りを 12.7cm の高さから落下させる	フィルムの割れ発生せず
耐滑り性 (FLE)	JISA 1509-12	C.S.R-B 約 0.6
耐湿性	アルミニウム板に貼り付け、40°C、95%RH の恒温恒湿試験機に 7 日間放置後の剥離の有無を確認	剥離などの異常なし
耐温水性	アルミニウム板に貼り付け、40°Cの温水に 7 日間浸漬後の剥離の有無を確認	剥離などの異常なし
耐汚染性・耐化学薬品性	下記の物質と 18 時間直接接触。 ミルク・コーヒー・ワイン・レモンジュース・紅茶・酢・サラダ油・塩水 (1%) 家庭用アンモニア・石けん水 (1%)・中性洗剤・塩酸 (10%)・苛性ソーダ (10%)	永久的なシミを残さない

試験条件を明記していないものは、すべて20°C、65% RHでの試験結果。貼り付け基材を明記していないものは、すべてアルミニウム板に貼り付けて試験。上記の物理的・化学的特性データは代表的な製品のもので保証値ではありません。詳しくは当社にお問い合わせください。



お手入れ方法はこちら▲



3M™ ダイノック™ フィルム

## EXRシリーズ (屋外耐候性フィルム)

本誌P.13にて全品番のチップを掲載しています。

その他技術データの詳細についてはこちらをご覧ください。▶



製品説明書

取扱説明書

### 耐塩害性



測定方法: 塩水噴霧条件、サンプル設置についてはJIS Z 2371: 2000を参照、下地はアルミ、暴露時間は1,200時間とする。

測定結果: 著しい変色・褪色、フィルムの浮き剥がれなし。

ただし、3M™ ダイノック™ フィルムを貼り付けている下地が腐食してフィルムが剥離するなどの不具合が生じる可能性があります。フィルム自体に防錆機能はありません。スタンダード製品も高い耐塩害性を有します。

上記記載事項は試験結果であり、保証事項ではありません。



3M™ ダイノック™ フィルム

## ホワイトボードシリーズ

本誌P.14にて全品番のチップを掲載しています。

その他技術データの詳細についてはこちらをご覧ください。▶



その他技術資料

### 書く / ホワイトボード用途 WH-111, WH-200

#### 使用方法

- 筆記にはホワイトボード用のマーカーを使用してください。マーカーのブランドやメーカーは統一して使用することで、筆記・消去性を良好に保つことができます。
- 消去にはホワイトボード用のイレーザーあるいはスコッチ・ブライト™ マイクロファイバークロスなどをご使用ください。

#### メンテナンス方法

- フィルムの表面が汚れた場合は、きれいな布を用いて水拭き※してください。
- 筆記後は一日以上放置せず、なるべく早く消去してください。
- アルコールは常用せず、著しい汚れが発生した場合にご使用ください。

※水拭きの際、洗剤(酸性、アルカリ性、中性を問わず)は決して使用しないでください。界面活性剤や腐食防止剤を含むホワイトボード用クリーナーも使用しないでください。

### 書く・映す / ホワイトボード・スクリーン用途 PWF-500

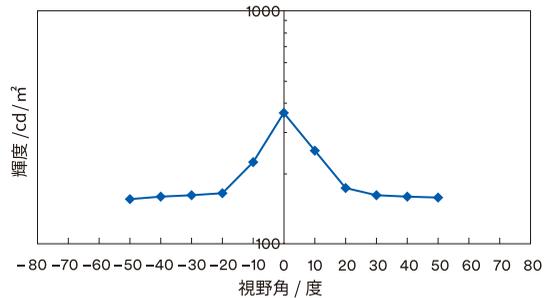
#### 使用・メンテナンス方法

- 左記WH-111、WH-200と同様な取り扱いです。

PWF-500 はスクリーン+ホワイトボード機能をもった製品機能を持った製品ですが、WH-111、WH-200よりも消去性は劣ります。スクリーン機能が必要な場合はWH-111、WH-200を推奨します。

投影性能: 視野角特性

中心の反射をおさえ、広い視野角で映像を投影することができます。



### 映す / スクリーン用途 IL-1852

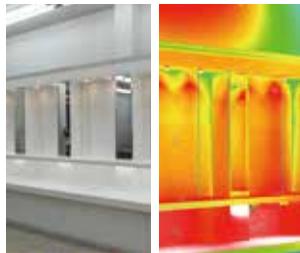
ILシリーズには空間の明るさ向上や、LED光源の映り込み低減などの機能があります。

Before



施工前

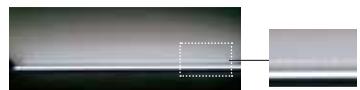
After



施工後

照度・照度平均向上率  
1.47倍

白色塗装  
全ツヤあり



LED光源

白色塗装  
3分ツヤあり



明るさ向上  
フィルム



光源の  
映り込みが  
少ない。

### 書く / ブラックボード用途 PS-006AR, PS-007AR, PS-008AR

#### 使用方法

- 筆記には黒板に使用するチョークを使用してください。
  - チョークを消す際は、スコッチ・ブライト™ マイクロファイバークロスでチョークをよく取り除いた上で丁寧に水拭きした後、乾拭きし十分に表面を乾燥させてください。
- 黒板用ラーフルを使用すると、消去性が悪いことがあります。

#### メンテナンス方法

- フィルムの表面が汚れた場合は、きれいな布を用いて水拭き※してください。

※水拭きの際、洗剤(酸性、アルカリ性、中性を問わず)は決して使用しないでください。



3M™ ダイノック™ フィルム

## DGシリーズ (デザインガラスフィルム)

本誌P.15にて全品番のチップを掲載しています。  
 その他技術データの詳細についてはこちらをご覧ください。▶



製品説明書



取扱説明書

### 推奨する施工方法

通常の3M™ ダイノック™ フィルムや、3M™ ファサラ™ ガラスフィルム、3M™ ウィンドウフィルムとは施工方法が異なりますので、施工にあたっては以下の点にご注意ください。

- ガラス専用の装置による機械貼りをしてください。フィルムとガラスとの接着力を確保し、フィルムとガラスとの間への異物混入を避けてください。
- 手作業による貼り合わせを行う場合は、工場等の異物が混入しにくい環境で行い、水貼りをする場合は、完全に乾燥したことを確認した後に、現地に搬入することを推奨します。水残り部分が乾燥後もシミのようになり意匠を悪化させる可能性があります。
- 現地での施工は前述の異物混入の他に、水残りの不具合（フィルムとガラスの間に施工液が僅かに残り、小さな水泡となりガラス面が曇って見える現象）が生じる可能性があるため避けてください。
- ガラス壁装材用途として使用する際に、水残りがあるとガラスとの接着が不十分で、据え付け施工後にガラスの自重でフィルムが剥がれる危険がありますので、十分に乾燥させてください。保管環境にもよりますが、貼付後1週間以上をお勧めします。
- 施工液にアルカリ系洗剤を使用した場合、粘着剤が黄変する可能性があります。必ず中性洗剤をご使用ください。

ガラス壁装材用途における据え付け施工にあたっては、以下の一般的な施工法を参考にしてください。

詳細は、JASS-17（日本建築学会・建築工事標準書17番・ガラス工事、2003年12月1日第4版）と、右上のQRコードより3M™ ダイノック™ フィルム DGシリーズ（デザインガラスフィルム）の取扱説明書を参照してください。

### ガラス壁装材としての一般的な施工法<sup>※1</sup>

施工法		最大寸法 <sup>※2</sup>	主支持材	補助材
一枚張り	接着構法	0.5㎡/枚	接着剤 合計接着面積500cm <sup>2</sup> 以上/㎡	両面テープ (ガラスの面積の1/10以上)
一枚張り	接着・金物併用構法	2㎡/枚	受け金物(ビスと留め具または片長チャンネル) +接着剤 合計接着面積500cm <sup>2</sup> 以上/㎡	両面テープ (ガラスの面積の1/10以上)
連続積み張り	接着・隠し金物併用構法	3㎡以下	片長チャンネル・隠し金物 +接着剤 合計接着面積500cm <sup>2</sup> 以上/㎡	両面テープ (ガラスの面積の1/10以上)
大板連続張り	接着・金物併用構法	5㎡以下かつ 長辺3m以下	片長チャンネル(上下) +接着剤 合計接着面積500cm <sup>2</sup> 以上/㎡	両面テープ (ガラスの面積の1/10以上)

※1 上記の表は、JASS-17（日本建築学会・建築工事標準仕様書17番・ガラス工事、2003年12月1日第4版）を参考とし、当社が整理したものです。

※2 ガラス板厚は5mm以内とする。

### 副資材について

施工にあたっては下記の副資材のご使用を推奨します。これ以外のものを使用すると、フィルムが変色する場合があります。

接着剤	セメダイン POSシールマルチ ライトグレー
両面粘着テープ	積水化学工業 スポンジテープ#2310

セメダインは、セメダイン株式会社の商標です。



3M™ ダイノック™ フィルム

## DPFシリーズ (プロテクトフィルム)

傷付けたくないところに貼るだけで3M™ ダイノック™ フィルムを衝撃から守る表面保護フィルム。

3M™ ダイノック™ フィルムの上から貼ってご利用いただけます。また再剥離が可能です。

### 製品仕様

品番	ロールサイズ	材料設計価格
DPF-100	W1,220mm x L25m	¥10,200/㎡※

※特殊掛率品です。

通常の3M™ ダイノック™ フィルムよりも伸びやすく、施工性が異なります。  
 プロテクトフィルムを上から貼ると不燃認定に該当しませんのでご注意ください。



## 3M™ ファサラ™ ガラスフィルム

ガラスにデザイン性と目隠し性をプラスするフィルムです。

100種類以上の柄からお選びいただくことができ、ガラスの素材感を活かした空間づくりに自由な発想で意匠を加えることができます。詳しくはWebサイトをご覧ください。



ファサラ

[go.3m.com/GF/FAS](http://go.3m.com/GF/FAS)



ミスト W SH2FGMI-W



1 ポップ W SH2FGPP-W 2 ポップ S SH2FGPP-S

## 3M™ ウィンドウフィルム

ガラスに快適性と安全性をプラスするフィルムです。

日射に含まれる赤外線や紫外線をカットすることで室内環境を快適にし、またガラス破り侵入の対策やガラス破損時の飛散防止などガラスの安全面も向上することができます。詳しくはWebサイトをご覧ください。



3M ウィンドウフィルム

<http://go.3m.com/gf>



RE35AMAR / NANO80S

上記のガラスフィルムを収録した『3M™ ガラスフィルム 見本帳※』をご用意しています。



ご請求はこちら



[go.3m.com/GF-digital-catalog-JP](http://go.3m.com/GF-digital-catalog-JP)

※表紙デザインは2025年10月時点のものです。

# MEMO

